

第 45 回  
全国特別支援教育センター協議会  
研究協議会（宮崎県大会）

共生社会の形成に向けた特別支援教育の推進  
～子ども一人一人の学びのニーズに応じた質の高い教育支援システムを目指して～

## 聴取事項集録

### 報告・協議

「これからのオンライン研修の在り方」

期日 令和 3 年 1 0 月 2 9 日（金）  
主催 全国特別支援教育センター協議会  
主管 宮崎県教育研修センター  
後援 文 部 科 学 省  
宮 崎 県 教 育 委 員 会

## 目 次

聴取事項の集約結果 .....	2
各機関の調査票 .....	7

### 【調査対象60機関】（機関番号順に掲載）

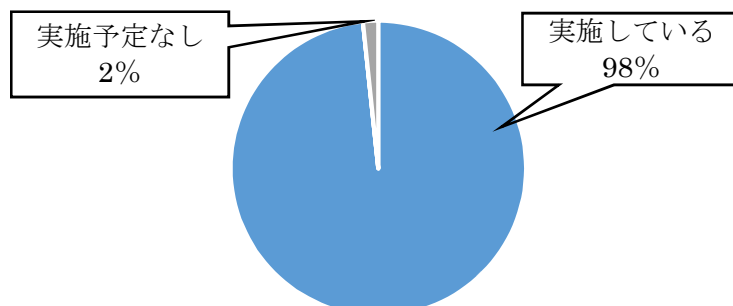
<ul style="list-style-type: none"> <li>2 北海道立特別支援教育センター</li> <li>3 青森県総合学校教育センター</li> <li>4 岩手県立総合教育センター</li> <li>5 宮城県総合教育センター</li> <li>6 秋田県総合教育センター</li> <li>7 山形県教育センター</li> <li>8 福島県特別支援教育センター</li> <li>9 茨城県教育研修センター</li> <li>10 栃木県総合教育センター</li> <li>11 群馬県総合教育センター</li> <li>12 埼玉県立総合教育センター</li> <li>13 千葉県総合教育センター</li> <li>14 東京都教職員研修センター</li> <li>15 神奈川県立総合教育センター</li> <li>16 新潟県立教育センター</li> <li>17 富山県総合教育センター</li> <li>18 石川県教員総合研修センター</li> <li>19 福井県特別支援教育センター</li> <li>20 山梨県総合教育センター</li> <li>21 長野県総合教育センター</li> <li>22 岐阜県総合教育センター</li> <li>23 静岡県総合教育センター</li> <li>24 愛知県総合教育センター</li> <li>25 三重県教育委員会事務局</li> <li>26 滋賀県総合教育センター</li> <li>27 京都府総合教育センター</li> <li>28 大阪府教育センター</li> <li>29 兵庫県立特別支援教育センター</li> <li>30 奈良県立教育研究所</li> <li>31 和歌山県教育センター学びの丘</li> <li>32 鳥取県教育センター</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>33 島根県教育センター</li> <li>34 岡山県総合教育センター</li> <li>35 広島県立教育センター</li> <li>36 やまぐち総合教育支援センター</li> <li>37 徳島県立総合教育センター</li> <li>38 香川県教育センター</li> <li>39 愛媛県総合教育センター</li> <li>40 高知県教育センター</li> <li>41 福岡県教育センター</li> <li>42 佐賀県教育センター</li> <li>43 長崎県教育センター</li> <li>44 熊本県立教育センター</li> <li>45 大分県教育センター</li> <li>46 宮崎県教育研修センター</li> <li>47 鹿児島県総合教育センター</li> <li>48 沖縄県立総合教育センター</li> <li>49 千葉市養護教育センター</li> <li>50 川崎市総合教育センター</li> <li>51 横浜市特別支援教育総合センター</li> <li>52 名古屋市教育センター</li> <li>53 京都市総合教育センター （京都市教育委員会総合育成支援課）</li> <li>54 大阪市教育委員会事務局指導部 インクルーシブ教育推進室</li> <li>55 広島市教育センター</li> <li>56 北九州市立特別支援教育相談センター</li> <li>57 福岡市教育委員会発達教育センター</li> <li>58 静岡市特別支援教育センター</li> <li>59 浜松市教育総合支援センター</li> <li>60 新潟市立総合教育センター</li> <li>61 相模原市教育センター</li> </ul>
---	--

※ 機関番号1 独立行政法人国立特別支援教育総合研究所は、調査対象としていない。

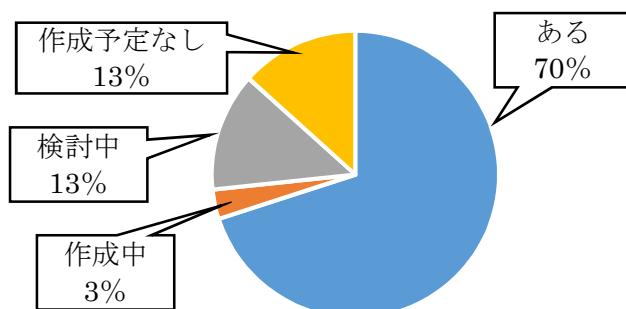
## 聴取事項の集約結果

### 1 インターネットを活用した特別支援教育に関する研修支援について (60機関より回答)

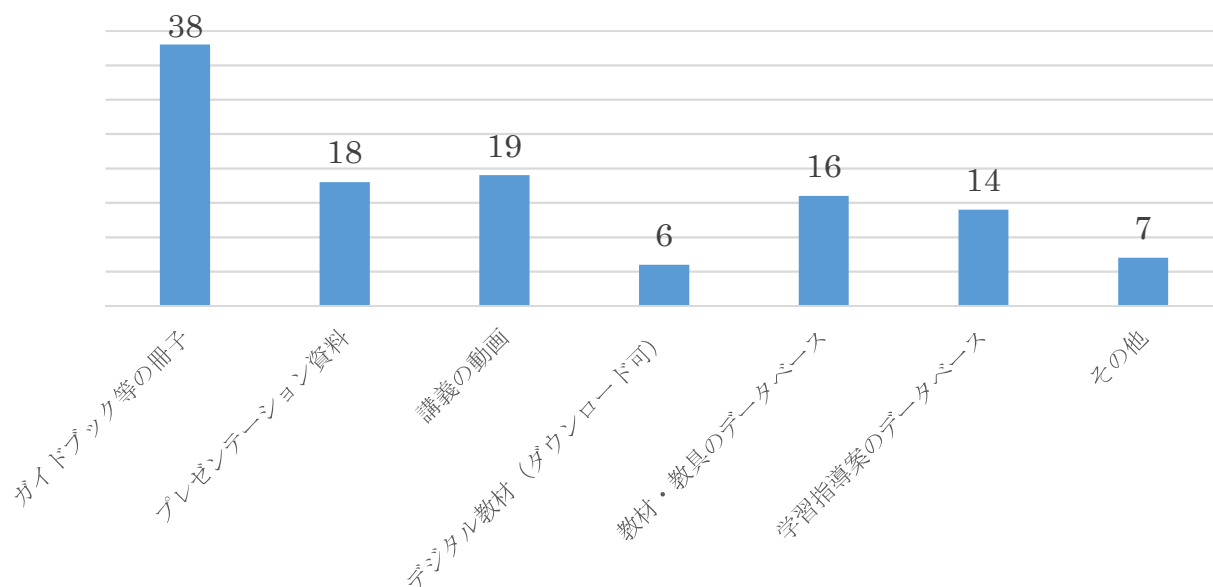
#### (1) Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況



#### (2) 貴機関のホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無



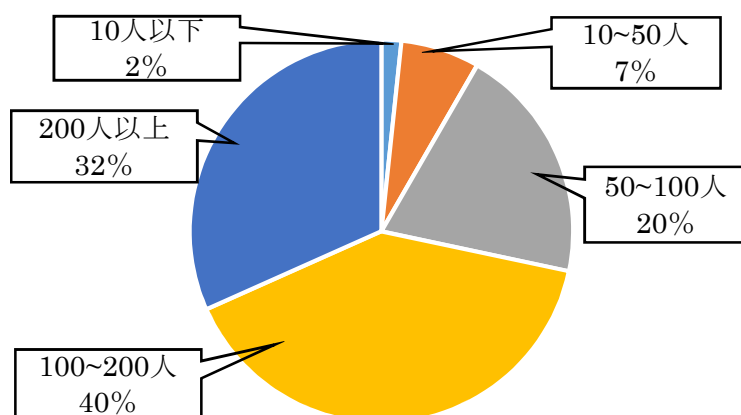
#### (3) 公開している（公開予定の）「特別支援教育に関する研修コンテンツ」（複数回答可）



#### \* その他

研究紀要等	事前研修用コンテンツ	ICT活用実践例データベース	動画ライブラリ
実践発表資料	実践記録等	ガイドブックを視聴動画として編集したコンテンツ	
e-ラーニングコンテンツ教材	授業づくりに係るチェックリスト等		

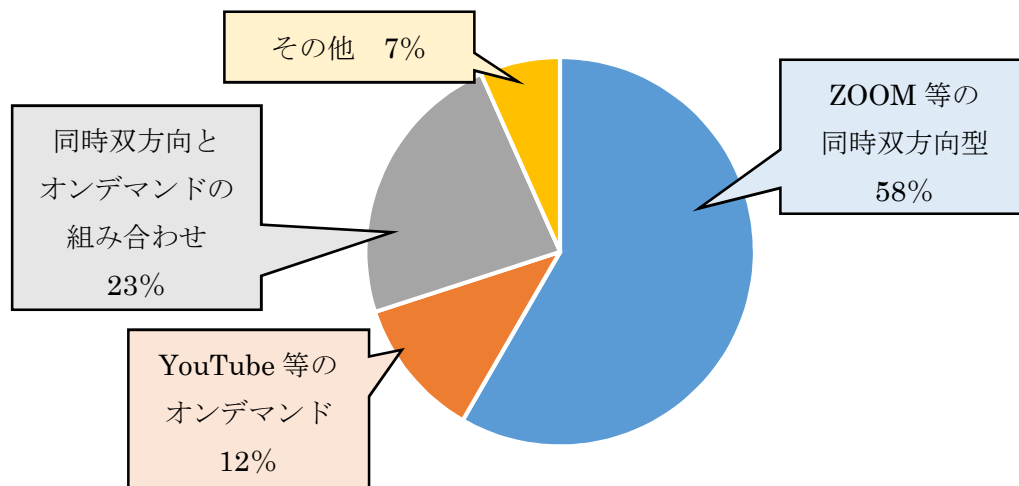
(4) オンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか



\* 「200人以上」の詳細および実施方法（機関名略）

宮城県 400人 YouTube 等	茨城県 265人 ZOOM 等	栃木県 360人 ZOOM 等
埼玉県 200人 ZOOM 等	石川県 292人 YouTube 等	三重県 240人 ZOOM 等
兵庫県 240人 YouTube 等	鳥取県 500人 ZOOM 等	岡山県 290人 ZOOM 等
広島県 240人 ZOOM 等	福岡県 230人 ZOOM 等	大分県 900人 ZOOM 等
宮崎県 400人 組み合わせ	横浜市 200人 ZOOM 等	名古屋市 700人 Teams ライブ
京都市 400人 YouTube 等	福岡市 300人 ZOOM 等	新潟市 220人 ZOOM 等
相模原市 700人 ZOOM 等		

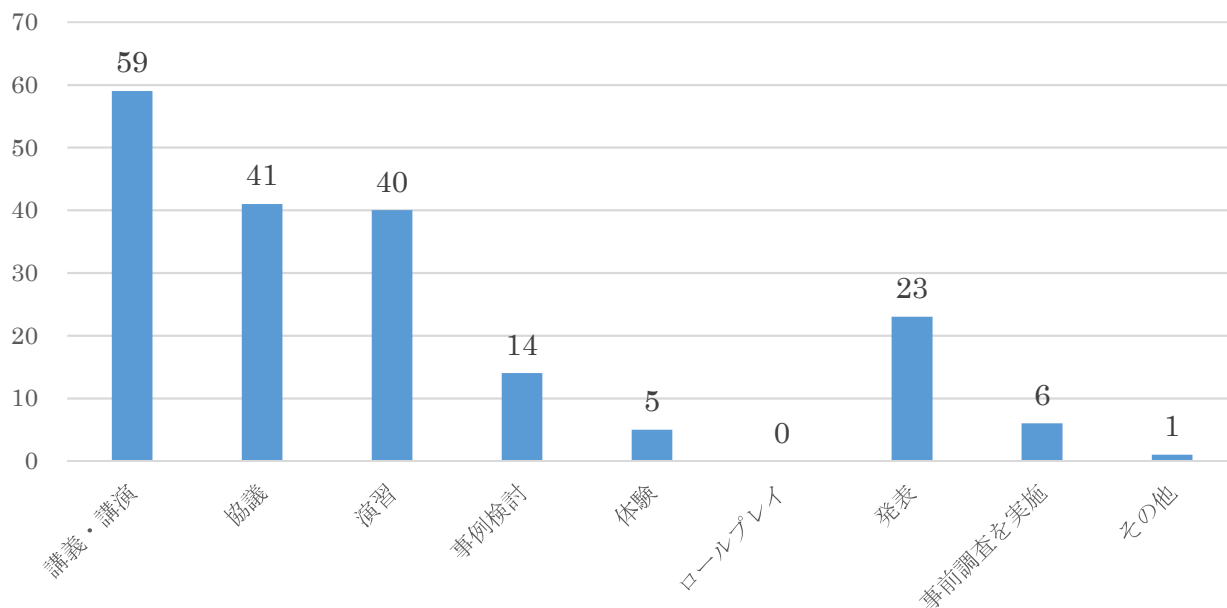
(5) 上記で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか



\* その他

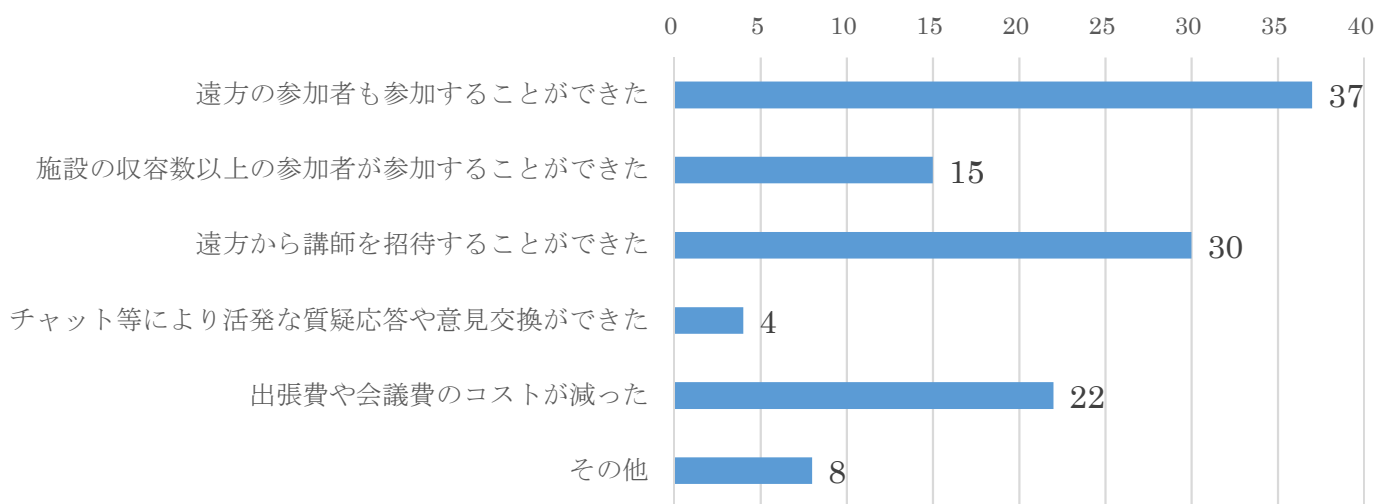
- ・Youtube を活用した「ライブ」配信
- ・受講者の人数や研修内容に応じて、上記の方法のいずれかで実施した。その中で、オンデマンド研修については、ネット環境に応じて視聴可能なサーバを選択できるように複数のサーバを用意した。
- ・Microsoft Teams によるライブイベントを使用

(6) 上記で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか



\* その他 研修はしていない

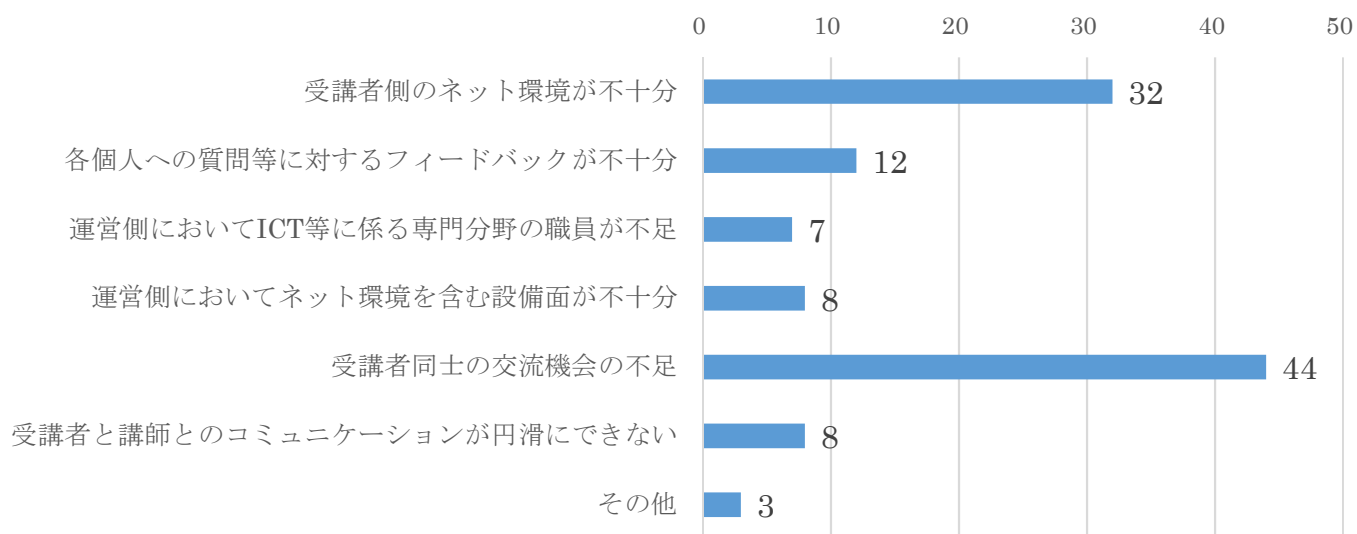
(7) オンライン研修のメリットとして感じられるもの



\* その他

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策として有効（4機関）
- ・所属から研修に参加できるため、負担軽減となった。
- ・当日の会場設営や資料配付に係る時間が削減された。
- ・オンデマンド型研修（動画の視聴等）について、研修者からは動画を途中で止めたり繰り返し視聴したりできるなど、自分のペースに合わせた受講ができたという感想があった。

## (8) オンライン研修の課題点として感じられるもの



### \* その他

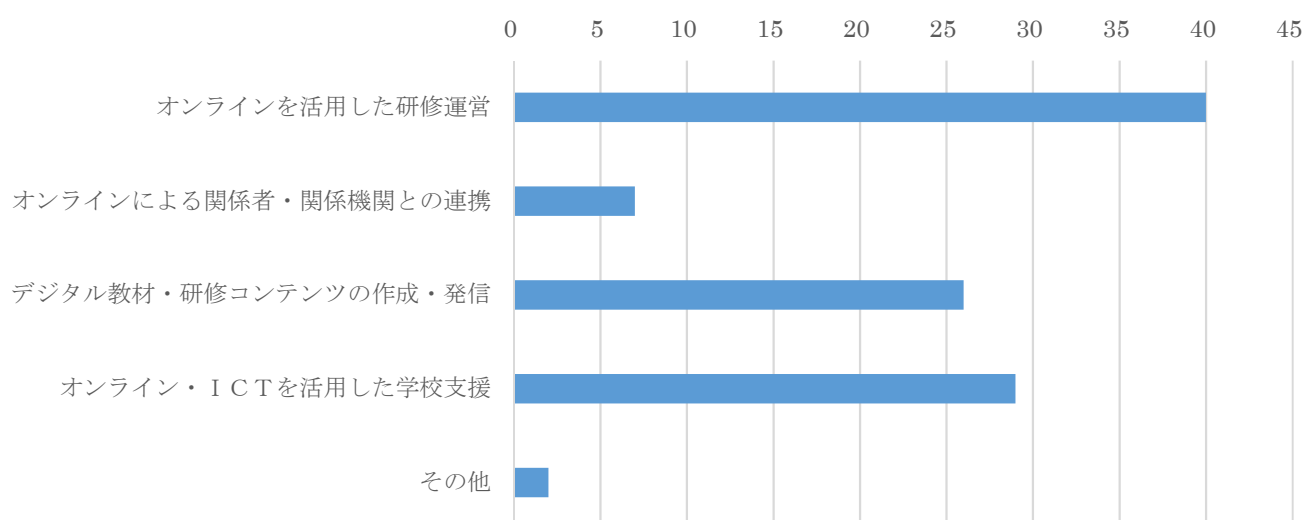
- ・心理検査や摂食実技など、実演や実技の難しさ。
- ・オンライン研修の運営方法の確立（研修者への周知や運営側の計画立案、準備、実施等について分かりやすく、かつ少ない負担で行うか、現在模索している状況である）

## (9) オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等ありますか

- ・来年度に向け、オンデマンド研修・集合研修・オンライン研修を組み合わせた「研修パッケージ」を準備中
- ・市町村学校において、google と microsoft など主たるソフトが違うため、資料のダウンロードやホワイトボード機能が使いづらいところが出ている。
- ・オンライン研修に適した内容と不向きな内容を整理していく必要がある。
- ・オンラインでの研修の有効性を感じているが、やはり、受講者と講師・運営職員との交流、また、受講者同士の交流の必要である。オンラインと集合研修のハイブリッド型の研修を継続していきたいと考えている。
- ・自治体によってセキュリティの差が大きいため、オンラインでの研修に教員が参加できない場合がある。
- ・ネット環境及び操作技術が不安な参加者のために、研修地をセンターとして参加する方法をどの研修においても準備している。
- ・県内の市町村によって導入 ICT 機器や環境（通信環境やセキュリティーの基準も含む）が大きく違い、データ等の共有や自由なやりとりが思うようにできない状況があり課題を感じている。
- ・研修者が自校でオンライン研修をする際、学校によっては研修に集中できる場所がなかったり、他の業務を研修しながら行わざるを得なかったりする状況も見られた。校長の意識改革が必要と感じている。
- ・オンライン研修では、集合研修時より、個人情報の取扱い、録音・録画等、著作権の保護について留意する必要がある。

- ・協議の際は「ブレイクアウトルーム」を活用している。
- ・受講者側のネット環境が不安定な場合の研修の事後対応について。
- ・オンライン研修の所内体制について。当日の運営に関わる人数や役割等。
- ・演習や受講者同士の協議を行う際の工夫や効果的だった方法について
- ・研修対象者は、公立学校、県立学校、国立の学校の教職員である。国立とその他の所属で導入しているオンライン学習システムに違いがあるため、オンラインで使用するシステムが限定され、工夫が必要である。
- ・オンライン研修実施にあたり、接続テストや資料の送付等の事前準備に時間を必要とする。また、対面とオンラインの同時実施のハイブリッド型研修においては、運営や機器の操作等に人員を必要とする。
- ・受講者が不慣れな人もいた為、事前に接続テストを行なっている。また、コーディネーターの研修や夏季短期研修、出前講座などもブレイクアウトルームを活用して、協議会なども開催している。
- ・他市のオンラインの活用状況（研修や学校）
- ・事前に伝えていく情報と、当日オンラインで伝える情報、配布するものと口頭でお伝えするものなど、情報の精選が必要だと感じている。
- ・機器のトラブルにより、研修に支障をきたすことがあった。
- ・オンライン研修で受講者が受け身にならず主体的に取り組めるような工夫について
- ・受講者の理解度を把握するための手立てについて
- ・オンライン研修では受講者が多くなるにつれて、受講中の受講者の様子が把握できなくなることへの対応について
- ・オンライン研修に対応していただける講師の情報を知りたい。

**(10) 協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容**



**\* 「各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例」**

「今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマ」 以上の2項目については協議用の参考資料に機関ごとにまとめています。

機関番号	機関名
2	北海道立特別支援教育センター

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
1			

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース
1	1	1	1	1	

その他
研究紀要等

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
			1	

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	
Youtube等を活用したオンデマンド研修	
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	1

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1	1	1	1	1		1	1

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	1
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	
遠方から講師を招待することができた	
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	1

その他

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	
受講者同士の交流機会の不足	1
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	

その他
心理検査や摂食実技など、実演や実技の難しさ

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

来年度に向け、オンデマンド研修・集合研修・オンライン研修を組み合わせた「研修パッケージ」を準備中

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	
オンラインによる関係者・関係機関との連携	
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	1
オンライン・ICTを活用した学校支援	

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他

一方向の「教授型」としてのオンデマンド研修の良さを生かしつつ、学校や地域の課題解決に向けた集合研修やオンライン研修の在り方の検討を進め、来年度の研修事業では、これらを組み合わせた「研修パッケージ」を用意したいと考えている。

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他

ICTを活用した授業実践事例の交流  
高等学校における特別支援教育（校内体制の構築、評定の在り方）

機関番号	機関名
3	青森県総合学校教育センター

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
1			

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース
1	1			1	

その他

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
		1		

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	1
Youtube等を活用したオンデマンド研修	
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1		1				1	

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	
遠方から講師を招待することができた	1
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	1

その他

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	1
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	
受講者同士の交流機会の不足	1
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

--

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	
オンラインによる関係者・関係機関との連携	
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	1
オンライン・ICTを活用した学校支援	1

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他
<p><b>【デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信】</b>  <input type="radio"/> 研究で校内研修モデルを作成し、研修企画書や講義資料、ワークシート等を当センターWebページからダウンロードできるようにした。  <input type="radio"/> 上記の校内研修モデルを校内研修等講師派遣事業でも活用している。</p> <p><b>【オンライン・ICTを活用した学校支援】</b>  <input type="radio"/> 必要に応じて、校内研修等講師派遣事業においてオンライン講義を行っている。</p>

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他
<p>学びのユニバーサルデザインに関する研修</p>

機関番号	機関名
4	岩手県立総合教育センター

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
1			

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース
1	1		1	1	

その他

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
			1	

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	1
Youtube等を活用したオンデマンド研修	
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1	1						

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	1
遠方から講師を招待することができた	
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	

その他
新型コロナウイルス感染拡大防止対策として有効

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	1
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	
受講者同士の交流機会の不足	1
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

--

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	1
オンラインによる関係者・関係機関との連携	
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	
オンライン・ICTを活用した学校支援	

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他
<p>オンライン研修において接続テスト及び研修当日にみられた問題の主なものとして</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修者が新たに会議を立ち上げてしまう。</li> <li>・研修者側の端末のセキュリティ設定のため指定したフォーム等にリンクできない。</li> <li>・ブレイクアウトルームを使用した際、分散や参集にタイムラグがあり、不安になった研修者が退出してしまう。</li> <li>・配信側のパソコンが動かなくなる・電源が落ちる などが挙げられた。</li> </ul> <p>対応として</p> <p>配信用端末とモニター端末（配信用予備を兼ねる）を設置し、研修企画担当は別の端末から音声・映像・画面の切り替え操作を行う。また、必要に応じて研修者へのチャットでのアナウンスや不調になった端末の入替を行いトラブルに対応している。</p>

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他
<p>個別最適な学びと各校種における特別支援教育に係る研修</p>

機関番号	機関名
5	宮城県総合教育センター

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
1			

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース
1					

その他
事前研修用コンテンツ

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
				400人

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	
Youtube等を活用したオンデマンド研修	1
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1							

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	
遠方から講師を招待することができた	1
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	1

その他

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	1
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	
受講者同士の交流機会の不足	1
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

--

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	1
オンラインによる関係者・関係機関との連携	
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	
オンライン・ICTを活用した学校支援	

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他
<p>当センターでは今年度より「受講管理システム・eラーニングシステム」の運用を開始した。コロナ禍の中、本来の状況とは異なる流れとなっているが、今後、運営の課題等を洗い出していく必要がある。受講生にとって利用しやすく、研修効果が更に高まるよう改善を行っていく。</p>

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他
<p>・GIGAスクール構想、またコロナ禍の中で見えてきた特別支援教育における、より効果的なICTの活用、オンライン授業の工夫等。 ・いわゆるグレーゾーンの児童生徒への対応に係る研修等。</p>

機関番号	機関名
6	秋田県総合教育センター

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
1			

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース
1					

その他

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
		1		

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	1
Youtube等を活用したオンデマンド研修	
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1	1	1	1				

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	
遠方から講師を招待することができた	1
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	1
出張費や会議費のコストが減った	

その他

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	1
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	1
受講者同士の交流機会の不足	
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

--

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	
オンラインによる関係者・関係機関との連携	
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	
オンライン・ICTを活用した学校支援	1

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他
次年度センター研究として検討中

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他
ICT活用

機関番号	機関名
7	山形県教育センター

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
1			

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース
1					

その他

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
			1	

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	1
Youtube等を活用したオンデマンド研修	
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1	1	1	1				

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	1
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	
遠方から講師を招待することができた	
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	1

その他

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	1
受講者同士の交流機会の不足	1
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	

その他

- ・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

市町村学校において、googleとmicrosoftなど主たるソフトが違うため、資料のダウンロードやホワイトボード機能が使いづらいところが出ている。

- ・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	
オンラインによる関係者・関係機関との連携	
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	1
オンライン・ICTを活用した学校支援	1

その他

- ・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他

研修会を行うことが現在の目的になっている現状がある。その先の活用をどのようにするか。オンデマンドやyoutube等との併用などまだまだ活用しきれていないところをセンターとして高めていかなければならない。働き方改革に寄与できるようなDX化図るべく努力している。

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

- ・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他

特別支援学校におけるカリマネ  
特別支援学級担任の専門性の向上

機関番号	機関名
8	福島県特別支援教育センター

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
		1	

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース

その他

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
		1		

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	
Youtube等を活用したオンデマンド研修	
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	1

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1	1	1					

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	1
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	1
遠方から講師を招待することができた	
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	

その他

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	1
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	
受講者同士の交流機会の不足	1
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

オンライン研修に適した内容と不向きな内容を整理していく必要がある。
-----------------------------------

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	1
オンラインによる関係者・関係機関との連携	
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	1
オンライン・ICTを活用した学校支援	

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他
オンライン研修については、できるだけ集合研修の質を落とさない内容で実施できるよう努めている。しかし、県立学校のネットワークは統一されており、オンラインによる双方向での協議なども実施可能であるが、市町村立学校のネットワークは各市町村によって違うため、オンラインによる双方向での協議などが難しい状況にある。

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他
小・中学校、高等学校における医療的ケアの必要な児童生徒の理解と対応に関する研修

機関番号	機関名
9	茨城県教育研修センター

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
1			

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース
1				1	1

その他

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
				265人

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	1
Youtube等を活用したオンデマンド研修	
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1	1	1					1

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	
遠方から講師を招待することができた	1
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	

その他
コロナ禍において、蜜を避けて協議を行うことができた。

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	
受講者同士の交流機会の不足	1
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	1

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

--

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	1
オンラインによる関係者・関係機関との連携	1
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	
オンライン・ICTを活用した学校支援	

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他
<p>・zoomによるオンライン研修を実施しており、講師には、受講者と双方向になるような質問の投げかけや受講者同士の話し合いを取り入れた講義・演習を実施していただくよう依頼している。研究協議においても、なるべく受講者同士が協議する時間を確保するようにしている。しかし、協議等の方法がマンネリ化しているところもあるので、他機関において、どのように研修を運営されているのか聞いてみたいと思う。</p>

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他
<p>・本センターでは、教育相談を実施しているが、その中で多数を占めるのが、学習に何らかの困難さをかかえる子どもたちの相談である。特に、読み書きに関する相談が多いので、読み書きに困難さのある児童生徒への支援を研修し、各学校に支援の方法を伝えられるようにしたいと考える。</p> <p>・特別支援教育のICT活用の方法等についても研修を行いたい。</p>

機関番号	機関名
10	栃木県総合教育センター

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
1			

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース
1				1	1

その他

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
				360

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	1
Youtube等を活用したオンデマンド研修	
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1	1	1					

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	1
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	
遠方から講師を招待することができた	1
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	

その他

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	1
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	
受講者同士の交流機会の不足	1
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

--

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	1
オンラインによる関係者・関係機関との連携	
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	1
オンライン・ICTを活用した学校支援	

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他
<p>オンラインを活用した研修において、個人情報保護の観点から児童生徒の映像資料を用いることは控えている。そのような中で課題研究に関する協議を行うにあたり、各自の実践内容をできるだけ共有して協議が行えるよう、Teamsを活用して受講者同士で資料を共有したり、ブレイクアウトルームにて少人数での協議を行ったりしている。研修コンテンツの発信においては、県内特別支援学校におけるICT活用事例を募集し、教材・教具のデータベースにて公開を予定している。</p>

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他
<p>特別支援教育の一層の充実に向けて、各学校における特別支援教育コーディネーターの果たす役割は大きいため、令和4年度より、全ての校種を対象に、新任の特別支援教育コーディネーターの資質向上を図る研修を予定している。</p>

機関番号	機関名
11	群馬県総合教育センター（特別支援教育センター）

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
	1		

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース
1		1			

その他

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
			1	

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	1
Youtube等を活用したオンデマンド研修	
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1	1	1	1			1	

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	1
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	
遠方から講師を招待することができた	1
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	

その他

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	1
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	
受講者同士の交流機会の不足	1
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

オンラインでの研修の有効性を感じているが、やはり、受講者と講師・運営職員との交流、また、受講者同士の交流の必要である。オンラインと集合研修のハイブリッド型の研修を継続していきたいと考えている。

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	
オンラインによる関係者・関係機関との連携	
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	1
オンライン・ICTを活用した学校支援	

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他

来年度から運用できるよう総合教育センター全体で、オンデマンド配信の準備を進めている。群馬県の教員育成指標の項目で、そのキャリア段階に応じた内容が学べるよう検討している。

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他

障害のある外国人児童生徒への対応（日本語理解が不十分なのか、特性であるのか難しい）

機関番号	機関名
12	埼玉県立総合教育センター

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
1			

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース
1			1	1	

その他

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
				200人

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	1
Youtube等を活用したオンデマンド研修	
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1	1	1	1			1	1

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	
遠方から講師を招待することができた	
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	1

その他
所属から研修に参加できるため、負担軽減となった。

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	1
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	
受講者同士の交流機会の不足	1
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

--

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	1
オンラインによる関係者・関係機関との連携	
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	1
オンライン・ICTを活用した学校支援	

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他
<p>・Zoomのブレイクアウトセッションにて、人数を少なくし、協議をする場面を積極的に設定している。</p> <p>・実際に学校へ行かなくても、活動の様子が具体的に分かるように、学校の様子等をライブで見られるような時間を設定している。研究授業と研究協議も行っている。</p> <p>・今後、一定期間好きな時に視聴できるような講義のコンテンツの必要性も感じている。</p>

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他
<p>・小・中学校、高等学校に準ずる教科学習</p> <p>・障害のある外国人児童生徒、保護者への対応</p>

機関番号	機関名
13	千葉県総合教育センター

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
1			

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース
1	1				1

その他

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
			1	

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	1
Youtube等を活用したオンデマンド研修	
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1		1					

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	1
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	
遠方から講師を招待することができた	1
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	

その他

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	1
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	1
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	
受講者同士の交流機会の不足	
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

--

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	1
オンラインによる関係者・関係機関との連携	
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	
オンライン・ICTを活用した学校支援	1

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他
<p>講師の講義以外の研修方法として、ブレイクアウトルームを活用したグループワークをいくつかの研修で実施している。</p>

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他
<p>小・中・高等学校の教職員を対象とする「医療的ケアを必要とする児童生徒への支援」に関する研修          知的障害特別支援学校におけるICTを活用した授業実践研修          学習評価に関する研修</p>

機関番号	機関名
14	東京都教職員研修センター

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
1			

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース
1		1			

その他

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
			1	

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	
Youtube等を活用したオンデマンド研修	1
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1	1	1	1			1	

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	1
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	
遠方から講師を招待することができた	1
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	

その他

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	1
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	1
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	
受講者同士の交流機会の不足	
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

自治体によってセキュリティの差が大きいため、オンラインでの研修に教員が参加できない場合がある。
---

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	1
オンラインによる関係者・関係機関との連携	
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	
オンライン・ICTを活用した学校支援	1

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他
教科等に応じた具体的な活用事例の収集及び紹介について検討している。

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他
障害のある児童・生徒の教科等に応じた授業場面における一人1台端末の活用方法（好事例の紹介）等

機関番号	機関名
15	神奈川県立総合教育センター

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
1			

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース
1					

その他

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
	1			

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	1
Youtube等を活用したオンデマンド研修	
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1	1	1					

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	
遠方から講師を招待することができた	
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	1

その他

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	1
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	
受講者同士の交流機会の不足	1
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

--

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	
オンラインによる関係者・関係機関との連携	
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	1
オンライン・ICTを活用した学校支援	1

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他
<p>【オンライン・ICTについて】</p> <p>学校から依頼のあった研修について、オンラインで講師として研修を行った。事前に学校の担当と密に連絡をとって、資料のやり取りや質問の受付方法について検討した。</p>

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他
<p>校種を越えたセンター的機能の在り方について</p>

機関番号	機関名
16	新潟県立教育センター

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
			1

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース

その他

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
		1		

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	1
Youtube等を活用したオンデマンド研修	
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1	1						1

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	
遠方から講師を招待することができた	1
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	1

その他

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	1
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	
受講者同士の交流機会の不足	
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	1

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

特になし
------

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	
オンラインによる関係者・関係機関との連携	
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	1
オンライン・ICTを活用した学校支援	1

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他
<p>○デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信 オンデマンド型の研修コンテンツを作成していない。各機関で作成した研修コンテンツをどのように活用しているか知りたい。</p> <p>○オンライン・ICTを活用した学校支援 学校等への研修支援についてオンラインの同時双方向型研修の依頼が増えている。運営等について決まりがあれば知りたい。</p>

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他
<p>セクシャルマイノリティーの児童生徒への対応に係る研修</p>

機関番号	機関名
17	富山県総合教育センター

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
1			

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース
1					

その他

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
		1		

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	1
Youtube等を活用したオンデマンド研修	
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1	1						

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	
遠方から講師を招待することができた	1
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	1

その他

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	1
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	
受講者同士の交流機会の不足	1
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

ネット環境及び操作技術が不安な参加者のために、研修地をセンターとして参加する方法をどの研修においても準備している。

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	1
オンラインによる関係者・関係機関との連携	1
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	
オンライン・ICTを活用した学校支援	

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他

・協議・演習において班別協議の進行を受講者に任せると、協議をまとめる負担が大きくなるため、研究主事などが進行役に入る方向を検討している。

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他

- ・合理的配慮の提供の実際について
- ・児童生徒の実態把握と教育的ニーズの捉えについて
- ・通常の学級で読み書きに困難のある児童生徒の指導支援について

機関番号	機関名
18	石川県教員総合研修センター

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
1			

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース
1		1		1	1

その他
ICT活用実践例データベース、動画ライブラリー

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
				292人

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	
Youtube等を活用したオンデマンド研修	
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	

その他
Youtubeを活用したライブ配信

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1							

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	1
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	1
遠方から講師を招待することができた	
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	

その他

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	
受講者同士の交流機会の不足	1
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	1

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

--

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	1
オンラインによる関係者・関係機関との連携	
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	
オンライン・ICTを活用した学校支援	1

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他
現在はオンラインを活用した研修の持ち方について検討を重ねている。

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他
知的障害のある児童生徒の一人一台端末を活用した各教科等の授業づくりについて

機関番号	機関名
19	福井県特別支援教育センター

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
			1

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース

その他

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
			1	

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	1
Youtube等を活用したオンデマンド研修	
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1	1	1		1		1	

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	1
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	
遠方から講師を招待することができた	1
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	

その他

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	1
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	
受講者同士の交流機会の不足	1
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

--

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	1
オンラインによる関係者・関係機関との連携	
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	
オンライン・ICTを活用した学校支援	1

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他
<p>働き方改革やコロナ対応のため、オンライン研修のさらなる導入と、それに伴う研修回数の削減や内容の精選に着手せざるを得なかったが、結果的に研修目的の焦点化を図ることができた。</p>

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他
<p>高等学校の特別支援教育体制整備に係る研修、小中学校における校内就学指導支援のあり方に係る研修</p>

機関番号	機関名
20	山梨県総合教育センター

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
1			

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース
1	1				

その他

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
		1		

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	1
Youtube等を活用したオンデマンド研修	
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1	1	1					

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	
遠方から講師を招待することができた	1
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	1

その他

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	1
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	1
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	
受講者同士の交流機会の不足	
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

--

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	1
オンラインによる関係者・関係機関との連携	
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	1
オンライン・ICTを活用した学校支援	

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他
<p>・ Teamsのブレイクアウトルームを活用して、演習などでグループワークを行っている。</p>

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他
<p>・発達障害のある児童生徒へのICTの活用に係る研修</p>

機関番号	機関名
21	長野県総合教育センター

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
1			

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース
1	1	1		1	1

その他

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
			1	

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	
Youtube等を活用したオンデマンド研修	
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	1

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1		1					1

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	1
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	
遠方から講師を招待することができた	1
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	

その他

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	1
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	
受講者同士の交流機会の不足	1
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

・県内の市町村によって導入ICT機器や環境（通信環境やセキュリティーの基準も含む）が大きく違い、データ等の共有や自由なやりとりが思うようにできない状況があり課題を感じている。  
 ・研修者が自校でオンライン研修をする際、学校によっては研修に集中できる場所がなかったり、他の業務を研修しながら行わざるを得なかったりする状況も見られた。校長の意識改革が必要と感じている。

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	1
オンラインによる関係者・関係機関との連携	
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	
オンライン・ICTを活用した学校支援	1

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他

・双方向でのオンライン研修で、参加者同士がブレイクアウトルームなどを有効に活用している好事例を知りたいです。（本県は未だ実践しながら研究中です）

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他

インクルーシブ教育システムの具体的な実践（特に通常学級でインクルーシブ教育をすすめるための担任や教員の力量の育成）

機関番号	機関名
22	岐阜県総合教育センター

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
1			

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース
1		1	1	1	1

その他

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
			1	

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	1
Youtube等を活用したオンデマンド研修	
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1	1	1	1			1	

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	1
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	1
遠方から講師を招待することができた	
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	

その他

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	1
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	
受講者同士の交流機会の不足	1
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

--

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	1
オンラインによる関係者・関係機関との連携	1
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	
オンライン・ICTを活用した学校支援	

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他
<p>オンラインを活用した研修運営について</p> <p>○「研修を実践につなげる工夫」という観点で受講者のアウトプットの時間の工夫を実施している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講師が伝える内容の精選</li> <li>・振り返る時間の十分な確保</li> <li>・グループ内で自分の実践を「共有」機能を使って紹介する。さらに、全体で共有することで、他のグループの良さを理解する。</li> <li>・学んだことを誰にどのように伝えるかを、育成指標に基づいた視点で振り返る。             <ul style="list-style-type: none"> <li>基礎形成期→明日からの実践意欲につなげる</li> <li>資質向上期→自己で整理、絞り込み、深める</li> <li>資質充実期→校内において後輩に広げる</li> <li>資質貢献期→組織として外部と連携する</li> </ul> </li> </ul>

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他
<p>特別な配慮や支援を必要とする幼児児童生徒への対応 (特別支援学校と幼稚園、小学校、中学校、高等学校との連携)</p>

機関番号	機関名
23	静岡県総合教育センター

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
			1

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース

その他

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
			1	

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	
Youtube等を活用したオンデマンド研修	
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	1

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1	1	1				1	

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	1
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	
遠方から講師を招待することができた	1
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	

その他

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	1
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	
受講者同士の交流機会の不足	1
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

--

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	
オンラインによる関係者・関係機関との連携	
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	1
オンライン・ICTを活用した学校支援	1

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他
特になし

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他
特になし

機関番号	機関名
24	愛知県総合教育センター

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
1			

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース
		1		1	

その他

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
			1	

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	1
Youtube等を活用したオンデマンド研修	
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1	1	1				1	

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	1
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	
遠方から講師を招待することができた	1
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	

その他

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	1
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	
受講者同士の交流機会の不足	1
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

特になし
------

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	
オンラインによる関係者・関係機関との連携	
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	
オンライン・ICTを活用した学校支援	1

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他
Z o o mを活用した、遠方の学校との学校コンサルテーションの実施

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他
障害のある外国人児童生徒への対応に係る研修（愛知県はニーズが高い）

機関番号	機関名
25	三重県教育委員会事務局

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
1			

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース
	1	1			

その他

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
				240人

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	1
Youtube等を活用したオンデマンド研修	
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1	1	1		1			

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	1
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	1
遠方から講師を招待することができた	
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	

その他

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	1
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	
受講者同士の交流機会の不足	
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

オンライン研修では、集合研修時より、個人情報の取扱い、録音・録画等、著作権の保護について留意する必要があります。
--

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	1
オンラインによる関係者・関係機関との連携	
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	
オンライン・ICTを活用した学校支援	

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他
時間設定（講義・グループ協議等）の持ち方について、令和2年度の受講者アンケートを参考に改善しています。

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他
小・中学校における医療的ケアを必要とする児童生徒の指導及び支援についての研修

機関番号	機関名
26	滋賀県総合教育センター

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
1			

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース
1				1	

その他

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
			1	

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	
Youtube等を活用したオンデマンド研修	
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	1

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1	1						

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	1
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	1
遠方から講師を招待することができた	
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	

その他

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	1
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	
受講者同士の交流機会の不足	1
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

--

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	1
オンラインによる関係者・関係機関との連携	1
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	
オンライン・ICTを活用した学校支援	

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他
<p>オンライン同時双方向型研修において、一方通行にならず受講者も主体的に参加している実感を持つる研修の工夫をしている。例えば、チャット機能やグループ協議の場の設定などであるが、さらに充実したオンライン研修となるための様々な工夫を具体的に知りたい。</p>

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他
<p>セルフアドボカシーに関する内容や特別支援教育に生かすICT活用、学級の中で気になる子も溶け込むための学級経営に関する研修（学級経営、人間関係づくり）</p>

機関番号	機関名
27	京都府総合教育センター

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
1			

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース
1	1	1			

その他

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
			1	

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	1
Youtube等を活用したオンデマンド研修	
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1	1					1	

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	1
遠方から講師を招待することができた	
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	1

その他

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	1
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	
受講者同士の交流機会の不足	1
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

協議の際は「ブレイクアウトルーム」を活用している。
---------------------------

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	1
オンラインによる関係者・関係機関との連携	
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	
オンライン・ICTを活用した学校支援	1

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他
・参加者の質問をオンラインで受け付け、質疑応答を実施 ・各校や各研究会へオンラインで研修講師をして参加

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他
・個別最適な学びの観点における、個の支援と集団の指導 ・思春期・青年期における発達障害

機関番号	機関名
28	大阪府教育センター

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
1			

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース
1	1	1		1	1

その他

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
			1	

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	
Youtube等を活用したオンデマンド研修	
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	1

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1	1	1				1	

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	1
遠方から講師を招待することができた	
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	

その他

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	
受講者同士の交流機会の不足	1
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

--

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	1
オンラインによる関係者・関係機関との連携	
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	
オンライン・ICTを活用した学校支援	

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他
<p>Zoomによるオンラインにおいて、200名弱の受講者を対象にした研修を実施。オンデマンドでは実施できない研修内容や、ブレイクアウトルームを使用しての協議形式での研修を設定したが、出欠確認や個別の受講者側へ操作案内、運営側の人的な問題等、オンラインを活用した研修の課題とすることができた。受講者のアンケートを集約し、研修効果とともに、今後の研修形態等を検討予定。</p>

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他
<p>昨年度より大阪府では、府内の各支援学校において、教育課程の各教科について各教科指導と評価の年間計画（以下、シラバスとする）の作成を依頼している。シラバスの作成については、その目的とは異なり、作成することへの業務上の負担なっていることが多い。負担解消のためには、当然理解しているであろう各学校の教育課程編成や学習指導要領の理解が一定必要である。シラバス作成の目的を理解した上で、自校の教育課程や単元・授業等の見直しも踏まえたシラバス作成についての研修が必要と考える。</p>

機関番号	機関名
29	兵庫県立特別支援教育センター

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
1			

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース
1		1		1	

その他
実践発表資料、実践記録等

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
				240人

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	
Youtube等を活用したオンデマンド研修	1
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1							

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	1
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	1
遠方から講師を招待することができた	
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	

その他

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	1
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	
受講者同士の交流機会の不足	1
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

--

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	1
オンラインによる関係者・関係機関との連携	
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	
オンライン・ICTを活用した学校支援	

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他
<p>オンライン研修を実施する上で、各市町におけるネット環境や機器、ツール等が様々であり、それぞれに対応できるように努めている。研修内容についての準備とともに、ネット環境等に対する準備、対応も行っている。</p>

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他
<p>特別な支援を要する児童生徒における効果的なICTの活用</p>

機関番号	機関名
30	奈良県教育委員会特別支援教育推進室

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
		1	

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース

その他

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
		1		

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	
Youtube等を活用したオンデマンド研修	
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	1

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1	1	1				1	

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	1
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	
遠方から講師を招待することができた	1
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	

その他

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	1
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	
受講者同士の交流機会の不足	1
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

--

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	
オンラインによる関係者・関係機関との連携	
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	1
オンライン・ICTを活用した学校支援	1

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他
<p>遠隔地の学校への特別支援教育コーディネーター支援を、Google社のMeetを活用して行っている。</p>

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他
<p>高等学校での個別の教育支援計画、個別の指導計画のさらなる活用についての研修          インクルーシブ教育システム充実を目指した授業改善（＝UDL）についての研修          特別支援学校におけるICT活用による学習活動の充実についての研修          障害のある子どもを持つ保護者との連携・協働を進める特別支援教育についての研修          高等学校における通級による指導の充実・拡大にむけての研修</p>

機関番号	機関名
31	和歌山県教育センター学びの丘

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
1			

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース
1					

その他
ガイドブックを視聴動画として編集したコンテンツ

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
		1		

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	1
Youtube等を活用したオンデマンド研修	
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1	1	1				1	

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	
遠方から講師を招待することができた	
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	1

その他
当日の会場設営や資料配付に係る時間が削減された

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	1
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	
受講者同士の交流機会の不足	1
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・受講者側のネット環境が不安定な場合の研修の事後対応について。</li> <li>・オンライン研修の所内体制について。当日の運営に関わる人数や役割等。</li> </ul>
---

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	1
オンラインによる関係者・関係機関との連携	1
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	
オンライン・ICTを活用した学校支援	

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブレイクアウトルームを活用した少人数の協議時間を設定。</li> <li>・チャット機能の活用（受講者が研修講師に直接質問を行う、指導主事が受講者の質問を整理し研修講師と協議を行う、等）。</li> <li>・受講者側のネット環境不具合への複数の対応策実施（YouTubeを活用した講義のライブ配信、録画した講義のウェブページ掲載等）。</li> </ul>

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>・通常の学級における配慮の必要な児童生徒への学習支援について。</li> <li>・経験の少ない特別支援教育担当教員への研修の在り方について。</li> <li>・特別支援教育におけるICTの活用について。</li> </ul>

機関番号	機関名
32	鳥取県教育センター

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
1			

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース
		1			

その他

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
				500人まで

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	1
Youtube等を活用したオンデマンド研修	
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1	1	1	1				

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	1
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	
遠方から講師を招待することができた	
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	1

その他

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	
受講者同士の交流機会の不足	1
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	1

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

--

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	1
オンラインによる関係者・関係機関との連携	
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	
オンライン・ICTを活用した学校支援	1

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他
<p>・ GoogleClassroomを使って研修運営をすることによって、授業におけるICT活用のイメージ醸成を図った。</p>

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他
<p>特別支援教育におけるICT活用</p>

機関番号	機関名
33	島根県教育センター

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
		1	

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース

その他

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
			1	

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	
Youtube等を活用したオンデマンド研修	1
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1							

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	1
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	
遠方から講師を招待することができた	1
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	

その他

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	1
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	
受講者同士の交流機会の不足	1
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

--

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	1
オンラインによる関係者・関係機関との連携	
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	1
オンライン・ICTを活用した学校支援	

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他
<p>コロナウイルス感染対策として、様々な研修でZoomやMeet等を使用したオンラインを取り入れている。具体的には分散した会場同士をオンラインでつないで講義を行ったり、グループを作って協議を行ったりしている。学校によってはネット環境がまだ十分でないところもあるため、その場合は来所も選択できるようにしている。視覚障がいがあり配慮を要する受講者の場合は、事前に合理的配慮の提供について相談し、具体的には事前資料送付、協議におけるルール決め（名前をいってから話す、等）を行った。今後は、オンデマンドの活用も考え、研修にあり方について検討していきたい。</p>

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他
<ul style="list-style-type: none"><li>・特別支援学級の授業作りの充実に向けた支援</li><li>・合理的配慮の提供について</li></ul>

機関番号	機関名
34	岡山県総合教育センター

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
1			

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース
1	1	1			

その他

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
				290

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	1
Youtube等を活用したオンデマンド研修	
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1	1	1				1	

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	1
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	
遠方から講師を招待することができた	1
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	

その他

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	1
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	
受講者同士の交流機会の不足	1
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

--

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	1
オンラインによる関係者・関係機関との連携	
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	
オンライン・ICTを活用した学校支援	1

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他
<p>・集合研修を来所して受講するか、その研修の配信を学校で遠隔受講するかを選択できるハイフレックス型研修を導入している。遠隔研修で参加した場合も、協議や演習等の活動に参加でき、集合研修で参加した場合と同等の研修を受けることができるよう努める。また、eラーニングによる動画配信も行っている。</p>

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他
<p>岡山県の教育として、今後進めていかなくてはならない3つの柱を示している。「1、夢育（非認知能力）2、地域学（PBL;課題解決型学習）3、DX」これらに関する研修の向上に努めていきたいと考えています。</p>

機関番号	機関名
35	広島県立教育センター

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
1			

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース
1		1			1

その他

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
				240

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	1
Youtube等を活用したオンデマンド研修	
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1	1	1	1			1	

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	1
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	
遠方から講師を招待することができた	1
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	

その他

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	1
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	
受講者同士の交流機会の不足	1
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

--

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	
オンラインによる関係者・関係機関との連携	
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	
オンライン・ICTを活用した学校支援	1

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他
<p>1 Web会議システムを活用した授業参観 Web会議システム（Zoom）を活用して、授業参観を実施することがある。相手側は、教師用及び児童生徒用の撮影機器を接続している。映像の遅延等の不具合はほぼない。</p> <p>2 Web会議システムを活用した教育相談 当教育センターでは、心理検査を伴う教育相談を実施している。学校への情報提供は、従来は来所及び電話で対応していた。Web会議システムの活用が一般的になったことで、新たな情報提供の手段として取り入れた。このことにより、情報提供先の学校において、担任のみならず、特別支援教育コーディネーターなども参加し、校内の情報共有に寄与している。</p> <p>3 Web会議システムを活用した研修の実施（講義・協議） 映像の遅延等の不具合はほぼない状況で、実施できている。協議のライブ感が伝わらないこともあるが、一部のグループ協議の様子を撮影してもらうなどの対応をしている。</p> <p>4 大学との連携 当教育センターが作成した研修動画及び資料を、広島大学のネットワークを利用して公開することを検討している。今後、指導力の高い教員の授業をVRで視聴できるようにするなどの取組も進んでいる。</p>

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他
<p>○特別支援学校におけるオンライン授業の授業づくり 新型コロナウイルス感染症の感染拡大による臨時休業は、再びいつ起きてもおかしくない状況である。そのため、児童生徒の学びを止めないためにも、オンライン授業の授業づくりに関する研修は実施しなければいけないと考える。今年度は、指定研修（2年目研修）において、オンライン授業の模擬授業の実施を予定している。</p>

機関番号	機関名
36	やまぐち総合教育支援センター

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
		1	

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース

その他

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
			1	

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	
Youtube等を活用したオンデマンド研修	
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	

その他
受講者の人数や研修内容に応じて、上記の方法のいずれかで実施した。その中で、オンデマンド研修については、ネット環境に応じて視聴可能なサーバを選択できるように複数のサーバを用意した。

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1	1	1				1	

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	
遠方から講師を招待することができた	1
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	1

その他

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	1
受講者同士の交流機会の不足	1
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

--

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	1
オンラインによる関係者・関係機関との連携	
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	
オンライン・ICTを活用した学校支援	

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他
研修内容に応じて、集合型・同時双方向型・VOD型を適切に選択し、研修を計画している。

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他
○児童一人ひとりの教育的ニーズに応じたICT活用に関する研修 ○通常の学級における特別支援教育の視点を取り入れた授業づくり・学級づくりに関する研修

機関番号	機関名
37	徳島県立総合教育センター

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
1			

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース

その他
e-ラーニングコンテンツ教材

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
			1	

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	1
Youtube等を活用したオンデマンド研修	
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1	1	1	1			1	1

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	1
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	1
遠方から講師を招待することができた	
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	

その他

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	
受講者同士の交流機会の不足	1
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	1

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

--

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	
オンラインによる関係者・関係機関との連携	
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	1
オンライン・ICTを活用した学校支援	1

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他
<p>デジタル教材・研修に関しては、当センターのホームページにおいて、研修動画や県教育委員会が開発したe-ラーニングコンテンツ教材を公開している。</p> <p>オンライン・ICTを活用した学校支援に関しては、各学校からの要請でICTに関するサポート研修を実施している。</p> <p>zoomを活用しての研修において操作実習等を行う場合は、進捗状況がわからない等の課題があり、研修の運営方法を検討する必要があると感じている。</p>

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他
<p>ポジティブな行動支援の浸透について</p>

機関番号	機関名
38	香川県教育センター

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
1			

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース
	1		1	1	

その他

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
			1	

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	
Youtube等を活用したオンデマンド研修	1
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1							

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	1
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	
遠方から講師を招待することができた	1
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	

その他

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	1
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	
受講者同士の交流機会の不足	1
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

--

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	1
オンラインによる関係者・関係機関との連携	
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	
オンライン・ICTを活用した学校支援	1

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他
地域や学校において異なるOSを導入している現状で、それぞれに応じた特別支援におけるICTの活用についての研修を検討している。

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他
重度重複障害のある子供たちの適切なアセスメント 特別支援教育におけるICT活用の充実

機関番号	機関名
39	愛媛県総合教育センター

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
1			

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース
1	1				

その他

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
			1	

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	
Youtube等を活用したオンデマンド研修	
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	1

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1	1						

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	1
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	
遠方から講師を招待することができた	1
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	

その他

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	1
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	
受講者同士の交流機会の不足	1
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

演習や受講者同士の協議を行う際の工夫や効果的だった方法について
---------------------------------

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	1
オンラインによる関係者・関係機関との連携	1
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	
オンライン・ICTを活用した学校支援	

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他
オンラインによる授業研修会では、事前に観点を明確にし、協議する内容を絞った。

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他
特別支援学級における主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善の研修

機関番号	機関名
40	高知県教育センター

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
1			

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース
1					

その他

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
			1	

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	1
Youtube等を活用したオンデマンド研修	
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1	1	1	1			1	

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	1
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	
遠方から講師を招待することができた	1
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	

その他

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	
受講者同士の交流機会の不足	1
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

研修対象者は、公立学校、県立学校、国立の学校の教職員である。国立とその他の所属で導入しているオンライン学習システムに違いがあるため、オンラインで使用するシステムが限定され、工夫が必要である。

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	1
オンラインによる関係者・関係機関との連携	
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	
オンライン・ICTを活用した学校支援	

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他

・聴覚障害者に対し、文字おこしなどの情報保障を行っている。  
 ・受講者の共有場面を必ず設定し、少しでも対面と変わらない状況を確保できるようにしている。

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他

特別支援教育における情報モラル教育の必要性について

機関番号	機関名
41	福岡県教育センター

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
1			

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース
1			1		1

その他

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
				230

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	1
Youtube等を活用したオンデマンド研修	
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1	1	1				1	

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	
遠方から講師を招待することができた	1
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	

その他
新型コロナウイルス感染症の拡大防止の対応として、研修を実施することができた。

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	1
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	
受講者同士の交流機会の不足	1
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

--

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	1
オンラインによる関係者・関係機関との連携	
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	1
オンライン・ICTを活用した学校支援	

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他
<p>・基本研修については、一部オンラインによる研修を計画しているが、その他は集合による研修を基本として実施している。新型コロナウイルス感染症の拡大防止の対応の必要性がある場合には、集合による研修からオンラインによる研修に変更して実施している。また、専門研修については、オンラインによる研修を基本として計画・実施している。受講者の受付や接続状況の確認、機器トラブル等の対応のため、集合による研修よりも対応職員を増やして対応している。</p> <p>・新型コロナウイルス感染症の拡大防止による学校の臨時休業の対応のための教材や各学校の校内研修等で活用できるプレゼンテーション資料等を作成し、ホームページに掲載している。</p>

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他
<p>特別支援学校等における幼児児童生徒の実態に応じたICTの活用</p>

機関番号	機関名
42	佐賀県教育センター

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
1			

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース
1	1				1

その他
授業づくりに係るチェックリスト等

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
	1			

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	1
Youtube等を活用したオンデマンド研修	
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1		1					

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	
遠方から講師を招待することができた	
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	1

その他

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	1
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	
受講者同士の交流機会の不足	1
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

--

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	1
オンラインによる関係者・関係機関との連携	
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	
オンライン・ICTを活用した学校支援	1

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他
<p>【20】について、今年度よりオンライン研修を行いましたので、他機関の取組をお聴きして、来年度の研修講座に生かしたいと考えています。</p> <p>具体的に聴きたい内容として</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修方法が変更になった場合の受講者への連絡方法 (Ex:新型コロナウイルス感染状況の推移に伴い、集合研修からオンライン研修への変更)</li> <li>・オンライン研修における演習や協議の方法・内容</li> <li>・学校支援における演習や協議の方法・内容</li> </ul>

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他
<p>「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業を行う上で、通常学級に在籍する障害のある児童生徒への指導や支援に係る研修</p>

機関番号	機関名
43	長崎県教育センター

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
1			

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース
1	1	1			1

その他

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
			1	

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	
Youtube等を活用したオンデマンド研修	1
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1							

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	1
遠方から講師を招待することができた	
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	1

その他

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	1
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	
受講者同士の交流機会の不足	1
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

--

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	
オンラインによる関係者・関係機関との連携	
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	1
オンライン・ICTを活用した学校支援	1

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他
<p>調査研究として、特別支援学校におけるICT活用好事例のデータベース構築とデータベースの発信と活用をねらいとした講座内容の検討を行っている。また、MicrosoftTeamsを活用した各学校のICT担当者向けの情報共有やデジタル教材等の情報発信を検討中である。</p>

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他
<p>知的障害のある児童生徒に対する教科指導（教科別による指導、各教科等を合わせた指導）における学習指導要領に示された目標・内容との関連の妥当性を高める学習評価の在り方の研修 高等学校における通級による指導の充実にかかる研修</p>

機関番号	機関名
44	熊本県立教育センター

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
			1

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース

その他

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
		1		

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	
Youtube等を活用したオンデマンド研修	
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	1

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1	1	1				1	

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	
遠方から講師を招待することができた	
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	1

その他
オンデマンド型研修（動画の視聴等）について、研修者からは動画を途中で止めたり繰り返し視聴したりできるなど、自分のペースに合わせた受講ができたという感想があった。

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	1
受講者同士の交流機会の不足	
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	

その他
オンライン研修の運営方法の確立（研修者への周知や運営側の計画立案、準備、実施等について分かりやすく、かつ少ない負担で行うか、現在模索している状況である）

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

--

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	1
オンラインによる関係者・関係機関との連携	
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	1
オンライン・ICTを活用した学校支援	

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他
<p>・オンラインを活用した効果的だった研修の事例（具体的な内容や方法について）</p> <p>・研修コンテンツの内容の更新について（見直しの時期を定期的に設定しているか）</p>

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他
<p>異校種・異経年数教員間の実践交流を目的とした研修（熊本県では特別支援学校と特別支援学級の間で異動があるため）</p>

機関番号	機関名
45	大分県教育センター

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
1			

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース
1					

その他

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
				0人程度対応可

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	1
Youtube等を活用したオンデマンド研修	
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1	1	1	1			1	

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	
遠方から講師を招待することができた	1
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	1
出張費や会議費のコストが減った	

その他

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	1
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	
受講者同士の交流機会の不足	
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	1

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

--

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	
オンラインによる関係者・関係機関との連携	
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	
オンライン・ICTを活用した学校支援	

その他
特になし

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他
特になし

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他
小・中学校、高等学校での通級指導における自立活動の授業改善

機関番号	機関名
46	宮崎県教育研修センター

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
1			

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース
1		1			

その他

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
				400

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	
Youtube等を活用したオンデマンド研修	
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	1

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1	1	1					

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	1
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	1
遠方から講師を招待することができた	
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	

その他

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	1
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	
受講者同士の交流機会の不足	1
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

--

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	1
オンラインによる関係者・関係機関との連携	
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	1
オンライン・ICTを活用した学校支援	

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他
<p>(1) 受講者へオンライン研修の紹介・説明の充実（研修前動画の作成）</p> <p>(2) 大規模な人数での研修実施（ZOOM中継とオンデマンド併用）</p> <p>(3) オンライン型と集合型の組み合わせ（ネットワークの工夫で講師を身近に）</p> <p>(4) オンライン協議の工夫（複数端末でブレイクアウトルームを巡回）</p>

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他
<p>小・中学校および高等学校における、特別な支援を要する児童生徒への組織的な対応</p>

機関番号	機関名
47	鹿児島県総合教育センター

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
1			

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース
1	1				

その他

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
	1			

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	1
Youtube等を活用したオンデマンド研修	
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1	1	1					

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	1
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	
遠方から講師を招待することができた	
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	1

その他

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	1
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	
受講者同士の交流機会の不足	1
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

オンライン研修実施にあたり、接続テストや資料の送付等の事前準備に時間を必要とする。また、対面とオンラインの同時実施のハイブリッド型研修においては、運営や機器の操作等に人員を必要とする。

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	1
オンラインによる関係者・関係機関との連携	
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	1
オンライン・ICTを活用した学校支援	

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他

オンラインを活用した研修運営については、対面とオンラインの同時実施のハイブリッド型研修ではなく、オンラインのみの研修としている。また、受講者側のリテラシーが不十分であり、操作がうまくできない受講者が一定数いるため、操作マニュアルを作成し、事前に配布している。デジタル教材・研修コンテンツの発信については、Webページを活用しているが、掲載容量の制限やアクセス側の負担を軽減できるように、掲載時期や数を調整している。

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他

障害のある児童生徒への指導・支援における効果的なTCT活用に係る研修

機関番号	機関名
48	沖縄県立総合教育センター

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
	1		

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース
1		1		1	

その他

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
		1		

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	1
Youtube等を活用したオンデマンド研修	
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1							

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	1
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	
遠方から講師を招待することができた	1
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	

その他

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	1
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	
受講者同士の交流機会の不足	
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

受講者が不慣れな人もいた為、事前に接続テストを行なっている。  
また、コーディネーターの研修や夏季短期研修、出前講座などもブレイクアウトルームを活用して、協議会なども開催しています。

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	1
オンラインによる関係者・関係機関との連携	
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	
オンライン・ICTを活用した学校支援	

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他

事前の接続テスト

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他

不登校児童生徒への学習補償 など

機関番号	機関名
49	千葉市養護教育センター

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
		1	

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース

その他

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
	1			

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	
Youtube等を活用したオンデマンド研修	
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	1

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1	1	1	1				

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	
遠方から講師を招待することができた	
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	1
出張費や会議費のコストが減った	

その他
新型コロナ感染防止には効果的であった

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	1
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	1
受講者同士の交流機会の不足	
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

○他市のオンラインの活用状況（研修や学校）
-----------------------

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	1
オンラインによる関係者・関係機関との連携	
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	
オンライン・ICTを活用した学校支援	1

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他
<p>○他市の研修でのオンライン活用状況</p> <p>○学校にはどのような支援を行っているのか</p>

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他
<p>学校での特別な支援を要する児童生徒への対応及び校内支援体制の構築</p>

機関番号	機関名
50	川崎市総合教育センター

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
			1

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース

その他

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
			1	

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	
Youtube等を活用したオンデマンド研修	
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	1

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1	1						

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	1
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	
遠方から講師を招待することができた	
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	1

その他

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	1
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	
受講者同士の交流機会の不足	
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	1

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

事前に伝えていく情報と、当日オンラインで伝える情報、配布するものと口頭でお伝えするものなど、情報の精選が必要だと感じている。

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	
オンラインによる関係者・関係機関との連携	
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	1
オンライン・ICTを活用した学校支援	1

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他

今年度より、特別支援教育にかかわる研修や、コーディネーター、特別支援学校・学級の担当者が集まる会議をオンラインで実施している。スライド共有をする際に、カメラをオフにするなど、ネット回線の負担を軽減している。できるだけ、ブレイクアウトルームを使用したディスカッションを取り入れるなどして、双方向のものとしている。

課題としては、個人情報や挙げての話し合いができない点や、研修中や会議中に離席するなど研修モラルの統一が課題となっている。

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他

就学相談の在り方と教育委員会に求められる役割

機関番号	機関名
51	横浜市特別支援教育総合センター

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
1			

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース
1	1	1		1	1

その他

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
				200

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	1
Youtube等を活用したオンデマンド研修	
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1	1						

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	1
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	
遠方から講師を招待することができた	
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	1

その他

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	1
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	
受講者同士の交流機会の不足	1
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

--

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	1
オンラインによる関係者・関係機関との連携	
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	1
オンライン・ICTを活用した学校支援	

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他
<p>オンラインの研修は、Zoom meetingや、その中のブレイクアウトルーム、Googleアカウントでのmeetなどを適宜活用して実施している。                  研修コンテンツについては、プレゼンテーションソフトやZoom meetingを活用した動画を作成し、本市の研修受講システムにアップロードし、教員が視聴できるようにしている。</p>

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害のある外国人、外国につながる幼児児童生徒への対応に係る研修</li> <li>・ 障害のある幼児児童生徒へのICTを活用した支援に関する研修</li> </ul>

機関番号	機関名
52	名古屋市教育センター

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
		1	

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース

その他

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
				約700人

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	
Youtube等を活用したオンデマンド研修	
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	

その他
Microsoft Teams によるライブイベントを使用

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1							

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	1
遠方から講師を招待することができた	
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	1

その他

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	1
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	1
受講者同士の交流機会の不足	
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

--

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	
オンラインによる関係者・関係機関との連携	
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	
オンライン・ICTを活用した学校支援	1

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他
<p>他の研修で作成したICT機器の活用方法をまとめ、学校訪問を行う際に、提供していく予定である。</p> <p>名古屋市教育センターには、学校情報化支援部という、教育の情報化を取り扱う部所があるので、機器の取り扱い方や効果的に学びにいかせるアプリ等の情報を提供して頂いている。</p>

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他
<p>特別支援学校に勤務する、経験年数の浅い教員に対する、障害の状態や特性を十分把握し、各教科等の指導に反映できる知識・技能の習得を目指す研修</p> <p>医療的ケアを必要とする子どもへの、学校における医療的ケアに関する基礎基本を学べる研修</p>

機関番号	機関名
53	京都市総合教育センター

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
		1	

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース

その他

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
				400

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	
Youtube等を活用したオンデマンド研修	1
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1							

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	1
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	1
遠方から講師を招待することができた	
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	

その他

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	1
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	
受講者同士の交流機会の不足	1
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

機器のトラブルにより、研修に支障をきたすことがあった。
-----------------------------

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	
オンラインによる関係者・関係機関との連携	
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	1
オンライン・ICTを活用した学校支援	1

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他
特になし

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他
特になし

機関番号	機関名
54	大阪市教育委員会事務局指導部インクルーシブ教育推進室

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
1			

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース
1	1				

その他

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
		1		

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	
Youtube等を活用したオンデマンド研修	
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	1

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1	1	1					

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	1
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	
遠方から講師を招待することができた	1
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	

その他

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	1
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	1
受講者同士の交流機会の不足	
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

--

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	1
オンラインによる関係者・関係機関との連携	
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	1
オンライン・ICTを活用した学校支援	

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他
<p>・オンデマンド、オンライン、対面を組み合わせたハイブリッド型研修を実施。</p> <p>・ICT活用研修を通して、教員の作成した教材や実践事例を集めるとともに、その効果的な共有方法を検討している。</p>

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他
<p>・ICTを活用した自立活動の指導</p>

機関番号	機関名
55	広島市教育センター

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
1			

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース
					1

その他

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
		1		

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	
Youtube等を活用したオンデマンド研修	
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	1

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1	1	1	1	1			

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	1
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	
遠方から講師を招待することができた	
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	1
出張費や会議費のコストが減った	

その他

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	1
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	
受講者同士の交流機会の不足	1
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・オンライン研修で受講者が受け身にならず主体的に取り組めるような工夫について</li> <li>・受講者の理解度を把握するための手立てについて</li> </ul>
---

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	1
オンラインによる関係者・関係機関との連携	
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	
オンライン・ICTを活用した学校支援	1

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的な参加を促すために事前にワークシートを配付したり、Googleスライド等を活用し、共同編集に取り組んだりした。</li> <li>・チャットやGoogleフォームを活用し、研修終了後の受講者の感想や意見を、すぐに講師へフィードバックできるようにした。</li> </ul>

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>・GIGAスクール構想における効果的な手立てとしてのタブレット端末の活用</li> <li>・通常の教育課程の境界知能におけるアプローチ</li> <li>・発達障害児の受援力を育む教育</li> </ul>

機関番号	機関名
56	北九州市立特別支援教育相談センター

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
		1

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
			1

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース

その他

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
1				

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	
Youtube等を活用したオンデマンド研修	
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	

その他
研修は実施していない

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施

その他
研修は実施していない

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	
遠方から講師を招待することができた	
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	

その他
研修は実施していない

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	
受講者同士の交流機会の不足	
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	

その他
研修は実施していない

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

--

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	
オンラインによる関係者・関係機関との連携	
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	
オンライン・ICTを活用した学校支援	

その他
研修は実施していない

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他
研修は実施していない

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他
研修は実施していない

機関番号	機関名
57	福岡市教育委員会発達教育センター

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
1			

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース
1	1				

その他

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
				300人

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	1
Youtube等を活用したオンデマンド研修	
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1		1					

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	
遠方から講師を招待することができた	1
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	1

その他

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	1
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	
受講者同士の交流機会の不足	1
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	

その他

- ・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

<p>オンライン研修に対応していただける講師の情報を知りたい。</p>
-------------------------------------

- ・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	
オンラインによる関係者・関係機関との連携	
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	1
オンライン・ICTを活用した学校支援	1

<p style="text-align: center;">その他</p>
--

- ・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

<p style="text-align: center;">その他</p>
<p>休校や学級閉鎖時等の家庭での学習を支援するため、動画コンテンツ（1本5分程度）を作成し始めた。 作成者が不足しており、コンテンツ数はまだ少ない。</p>

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

- ・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

<p style="text-align: center;">その他</p>
<p>障害のある児童生徒のための学びの保障に対する動画コンテンツの作成について</p>

機関番号	機関名
58	静岡市特別支援教育センター

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
			1

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース

その他

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
			1	

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	1
Youtube等を活用したオンデマンド研修	
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1						1	

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	1
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	1
遠方から講師を招待することができた	
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	

その他

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	1
受講者同士の交流機会の不足	
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

--

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	1
オンラインによる関係者・関係機関との連携	1
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	
オンライン・ICTを活用した学校支援	

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他
<p>・GoogleのClassroomで、100人を超えるグループが作れないという課題があった。現状、2グループを作って対応している。</p> <p>・外国人の子どもに関する相談で、多文化共生部局との連携を図る必要がある。こちらについては、今後、検討していく。</p>

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他
<p>障がいのある外国人児童生徒への対応 現在、まさにこの問題について総合教育会議で協議していただいています。</p>

機関番号	機関名
59	浜松市教育委員会

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
		1	

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース

その他

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
			1	

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	1
Youtube等を活用したオンデマンド研修	
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1							

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	1
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	
遠方から講師を招待することができた	
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	1

その他

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	1
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	
受講者同士の交流機会の不足	1
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

--

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	1
オンラインによる関係者・関係機関との連携	
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	
オンライン・ICTを活用した学校支援	1

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他
幼稚園教諭を対象とした、幼児の就学先決定の仕組みを説明する「就学ガイダンス」のオンデマンド配信を計画している。

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他
障がいのある外国人児童生徒への対応に係る研修

機関番号	機関名
60	新潟市立総合教育センター

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
1			

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース
1		1			1

その他

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
				220人

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	1
Youtube等を活用したオンデマンド研修	
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1		1				1	

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	1
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	
遠方から講師を招待することができた	1
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	

その他

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	1
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	
受講者同士の交流機会の不足	1
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

--

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	1
オンラインによる関係者・関係機関との連携	
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	1
オンライン・ICTを活用した学校支援	

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他
<p>・特別支援学級担当1～3年目を指名対象にした研修を行っているが、学校によっては複数名対象者がいて、研修に出ることが難しいケースが増えてきた。それにより、複数回同じ講座を行い、対面型と非対面型を受講者が選択して参加できるようにした。</p> <p>・Zoomで双方向型のオンライン研修をしているが、一方的にならないように、Googleフォームでアンケートを取り入れたりpadletを用いて質問を共有したりするなどしている。</p> <p>・特別支援学級を初めて担当した先生にとっては、教育課程の編制に大きなハードルがある。そこを短い時間で研修できるようなオンデマンド方式で補っていく必要があるのではないかと検討している。</p>

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他
<p>・経験の浅い特別支援学級担当者にむけた研修の在り方</p> <p>・特別支援教育コーディネーターの資質・能力向上のための研修</p>

機関番号	機関名
61	相模原市教育センター

質問

●インターネットを活用した特別支援に関する研修支援について

・Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況

実施している	検討中	実施予定はない
1		

・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」の有無

ある	作成中	検討中	作成の予定はない
			1

・上記の質問で「ある」「作成中」を選んだ場合のみ回答してください。そのコンテンツは以下のどれに該当しますか？

ガイドブック等の冊子	プレゼンテーション資料	講義の動画	デジタル教材（ダウンロード型）	教材・教具のデータベース	学習指導案のデータベース

その他

●協議の参考資料として

・各機関におけるオンライン研修は、現在何名くらいの規模に対応していますか。

10人以下	10～50人	50～100人	100～200人	200人以上
				規模は700人程度

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような方法で実施しましたか。

Zoom等を活用したオンラインの同時双方向型研修	1
Youtube等を活用したオンデマンド研修	
同時双方向とオンデマンドを組み合わせた研修	

その他

・上記の質問で挙げたオンライン研修は、どのような形態で実施しましたか。

講義・講演	協議	演習	事例検討	体験	ロールプレイ	発表	事前調査を実施
1		1		1			

その他

・オンライン研修のメリットとして感じられるものを2つ選んでください。

遠方の参加者も参加することができた	1
施設の収容数以上の参加者が参加することができた	
遠方から講師を招待することができた	1
チャット等により活発な質疑応答や意見交換ができた	
出張費や会議費のコストが減った	

その他

・オンライン研修の課題点として感じられるものを2つ選んでください。

受講者側のネット環境が不十分	
各個人への質問等に対するフィードバックが不十分	1
運営側においてICT等に係る専門分野の職員が不足	
運営側においてネット環境を含む設備面が不十分	
受講者同士の交流機会の不足	
受講者と講師とのコミュニケーションが円滑にできない	1

その他

・オンライン研修について、その他共有しておきたい情報等あれば記入（最大300字まで）

オンライン研修では受講者が多くなれるにつれて、受講中の受講者の様子が把握できなくなることへの対応について

・協議にて話題にしたい、または他機関の取組を聴きたい内容（2つ）

オンラインを活用した研修運営	
オンラインによる関係者・関係機関との連携	
デジタル教材・研修コンテンツの作成・発信	1
オンライン・ICTを活用した学校支援	1

その他

・上記の質問内容について、各機関にて実施または検討している工夫や、課題に対する改善策の事例を具体的に記入（最大500字まで）

その他

Googleの共有ドライブに作成した研修動画等を格納し、市内教職員がいつでも視聴できるようにしている。  
「さがみはらGIGAスクールハンドブック」やオンライン学習等にかかわる保護者・教職員向けのマニュアル等を作成し、ホームページに掲載するなど、各学校の支援を行っている。

●参考質問（国立特別支援教育総合研究所より）

・今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマはどのようなものがありますか？（最大300字まで）

その他

・HSC（Highly Sensitive Child）に関する研修  
・特別支援学級の教育課程編成に関する研修（継続して）

# 報告

テーマ：これからのオンライン研修の在り方



宮崎県教育研修センター  
教育支援課 指導主事 市原洋平

## 報告内容

### 1. 聴取事項調査の結果について

・詳細は【大会資料4】聴取事項集録に掲載しています。

### 2. 宮崎県教育研修センターのオンライン研修について

- (1) 受講者へオンライン研修の紹介・説明
- (2) 大規模な人数での研修事例
- (3) オンライン型と集合型の組み合わせ
- (4) オンライン協議の工夫

## 1. 聴取事項調査の結果について

### 調査への御協力ありがとうございました

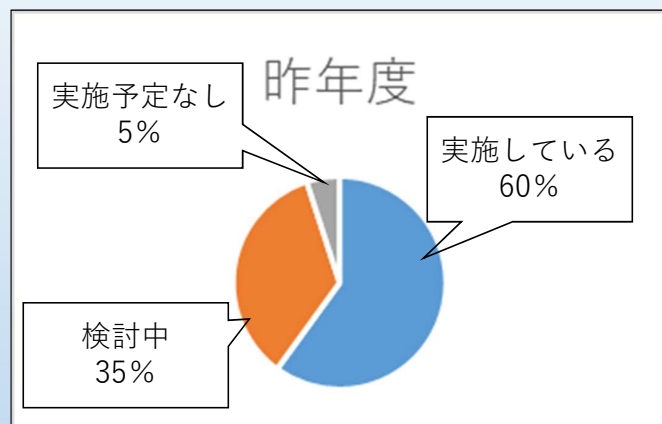
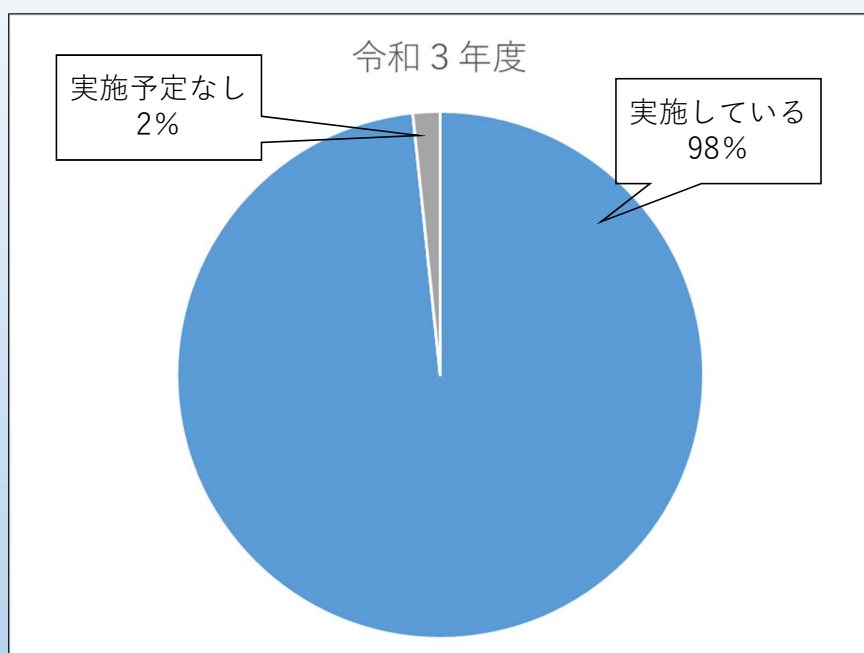
- ・ Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況
- ・ ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」
- ・ 公開している（予定含む）「特別支援教育に関する研修コンテンツ」

\* 以上は、昨年度の青森大会と同内容

- ・ オンライン研修で対応した規模、方法、形態
- ・ オンライン研修のメリットと課題、共有しておきたい情報等
- ・ 協議にて話題にしたい各機関の取組
- ・ 今日の教育現場の課題を踏まえて、取り組んでみたい研修テーマ

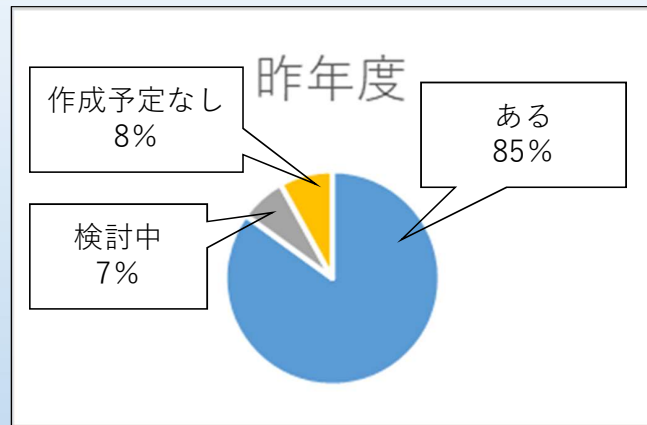
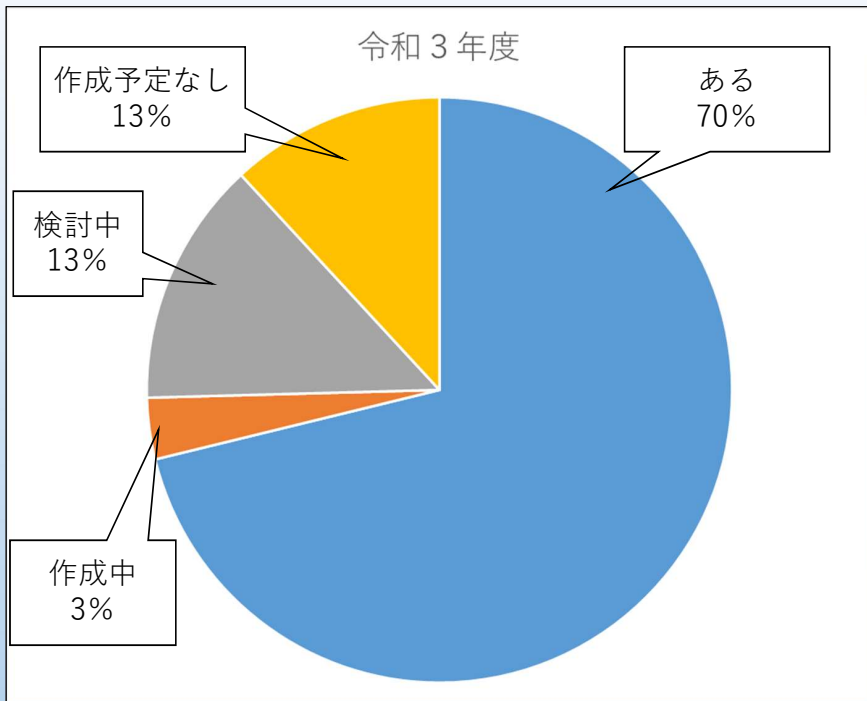
## 1. 聴取事項調査の結果について

### ・ Zoom等のテレビ会議システムを活用したオンライン研修実施状況



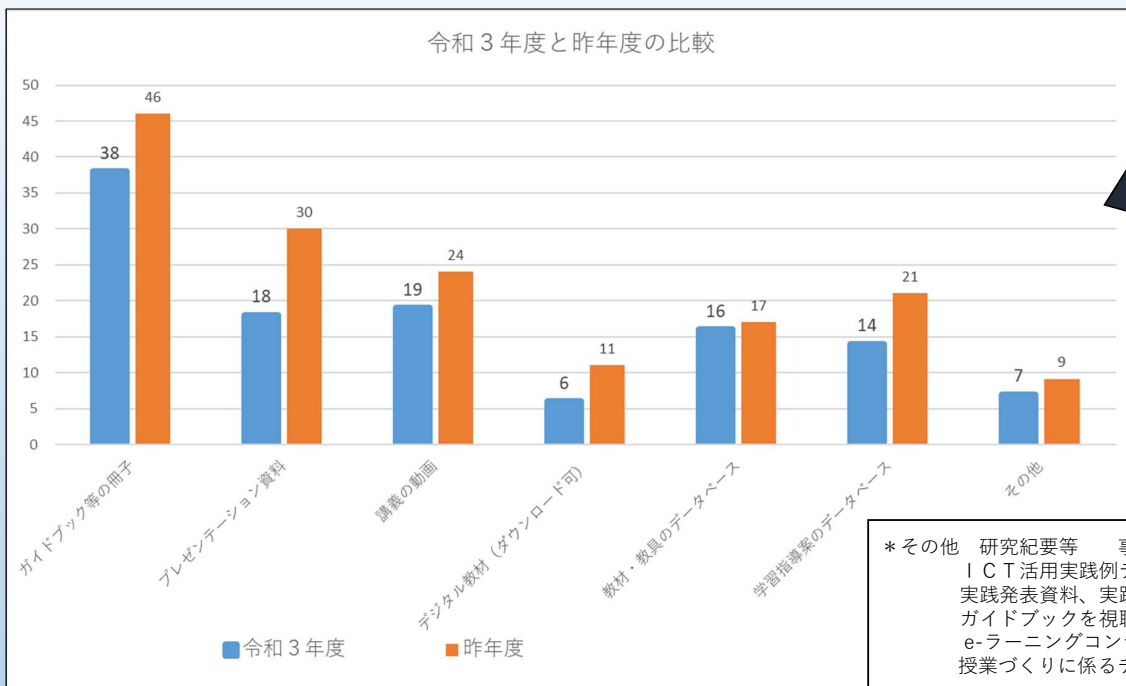
# 1. 聴取事項調査の結果について

## ・ホームページにおける「特別支援教育に関する研修コンテンツ」



# 1. 聴取事項調査の結果について

## ・公開している（予定含む）「特別支援教育に関する研修コンテンツ」



ここで挙げられた  
コンテンツの総数

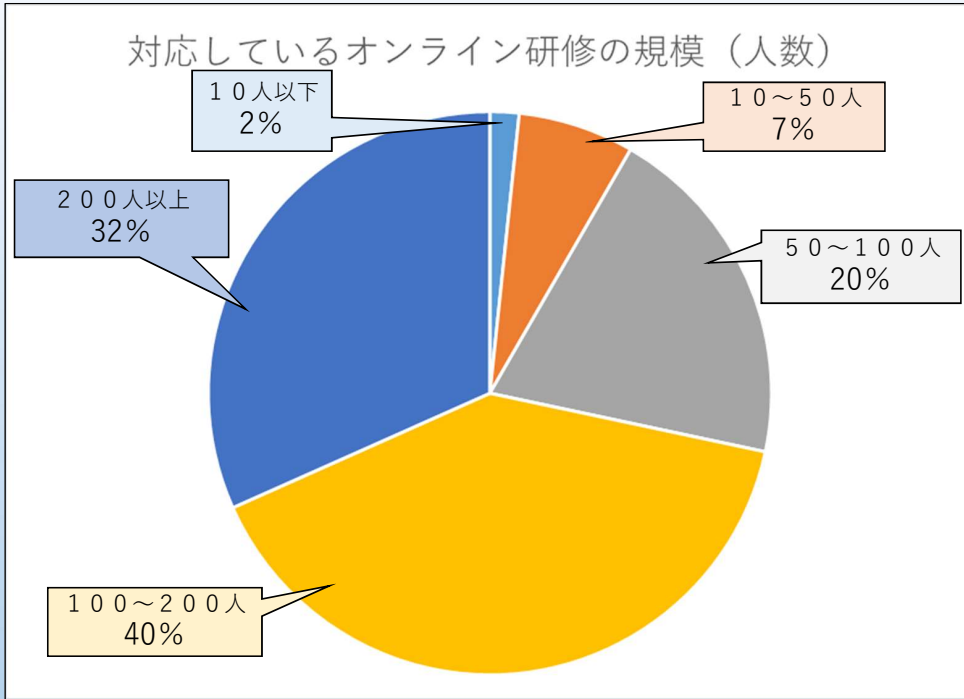
昨年度 158

↓  
令和3年度 118

\* その他 研究紀要等 事前研修用コンテンツ  
ICT活用実践例データベース、動画ライブラリー  
実践発表資料、実践記録等  
ガイドブックを視聴動画として編集したコンテンツ  
e-ラーニングコンテンツ教材  
授業づくりに係るチェックリスト等

# 1. 聴取事項調査の結果について

## ・オンライン研修で対応した規模（今までに実施した最大規模の人数）

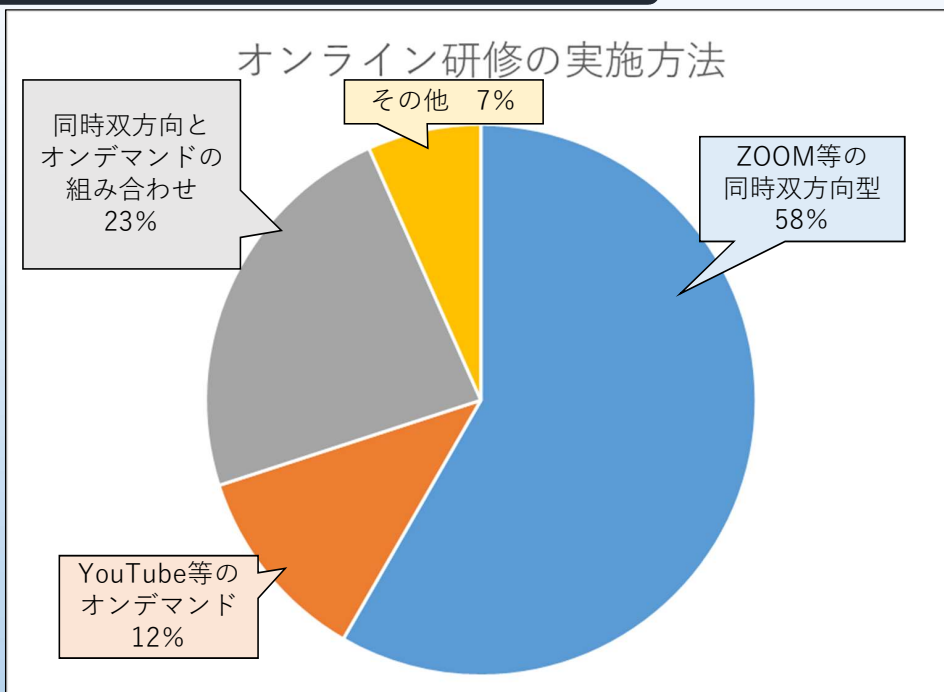


\* 「200人以上」の詳細（機関名略）

宮城県	400人	YouTube等
茨城県	265人	ZOOM等
栃木県	360人	ZOOM等
埼玉県	200人	ZOOM等
石川県	292人	YouTube等
三重県	240人	ZOOM等
兵庫県	240人	YouTube等
鳥取県	500人	ZOOM等
岡山県	290人	ZOOM等
広島県	240人	ZOOM等
福岡県	230人	ZOOM等
大分県	900人	ZOOM等
宮崎県	400人	組み合わせ
横浜市	200人	ZOOM等
名古屋市	700人	Teamsライブ
京都市	400人	YouTube等
福岡市	300人	ZOOM等
新潟市	220人	ZOOM等
相模原市	700人	ZOOM等

# 1. 聴取事項調査の結果について

## ・オンライン研修の実施方法



\* その他

Youtubeを活用した「ライブ」配信

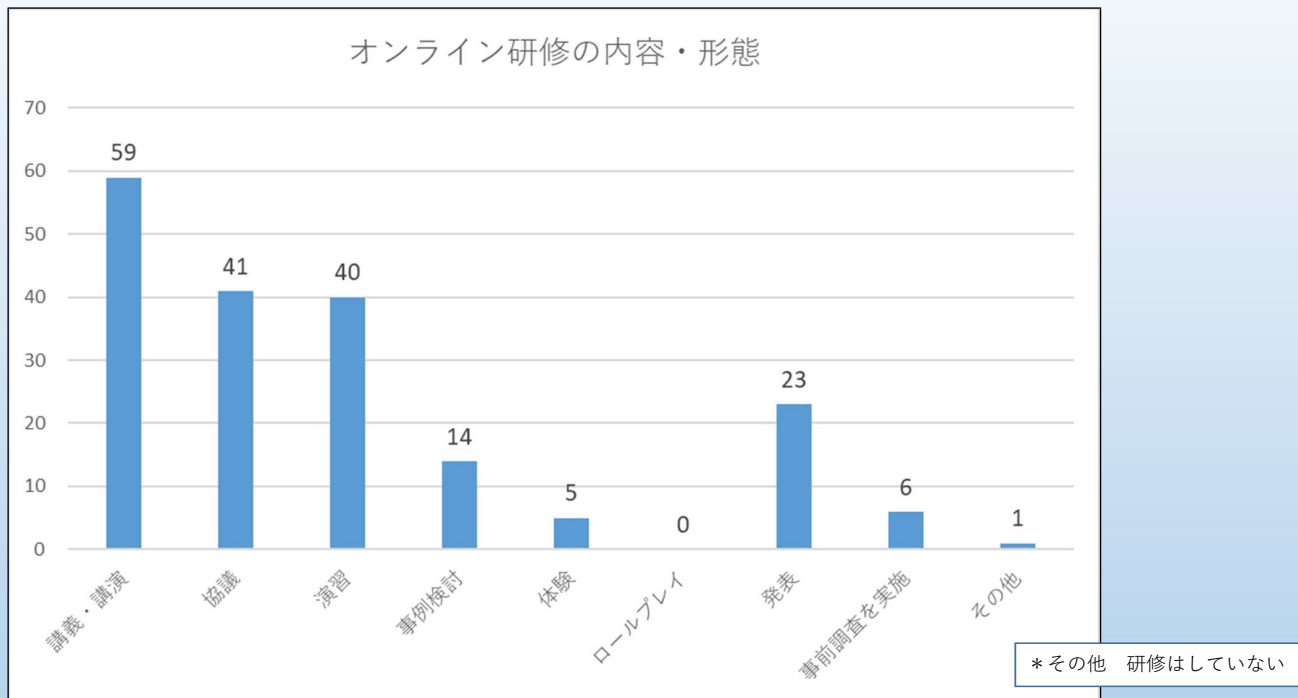
受講者の人数や研修内容に応じて、上記の方法のいずれかで実施した。その中で、オンデマンド研修については、ネット環境に応じて視聴可能なサーバを選択できるように複数のサーバを用意した。

Microsoft Teams によるライブイベントを使用

# 1. 聴取事項調査の結果について

## ・オンライン研修の実施形態

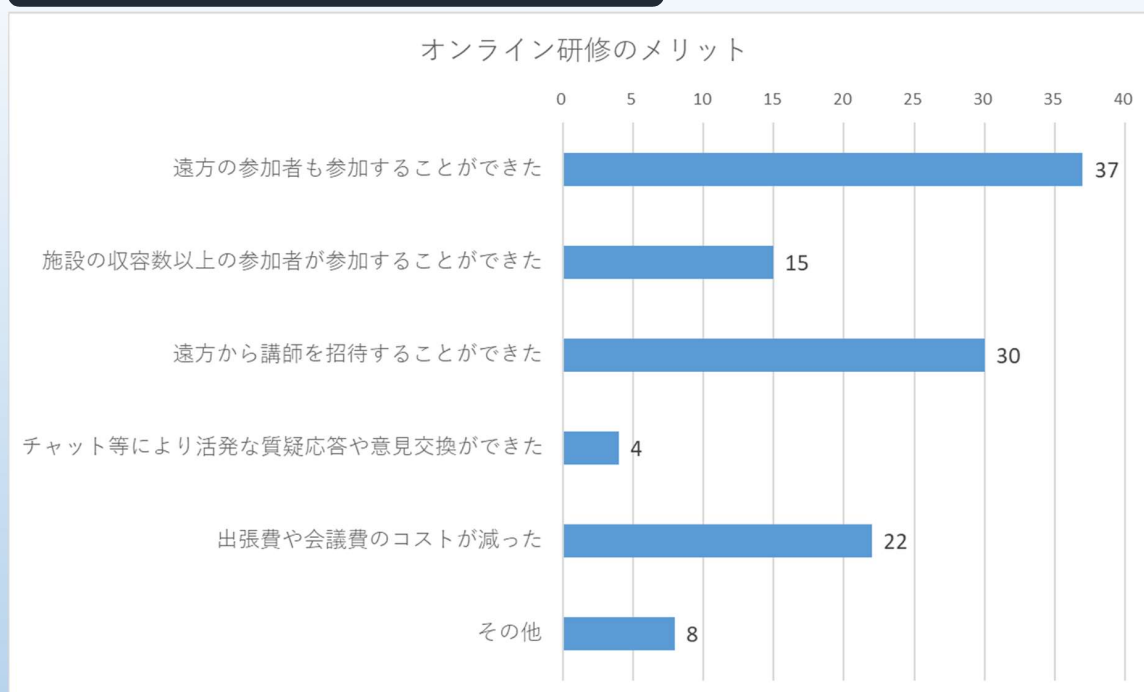
オンライン研修の内容・形態



# 1. 聴取事項調査の結果について

## ・オンライン研修のメリット

オンライン研修のメリット



\*その他  
新型コロナウイルス感染拡大防止対策として有効  
(4 機関)

所属から研修に参加できるため、負担軽減となった。

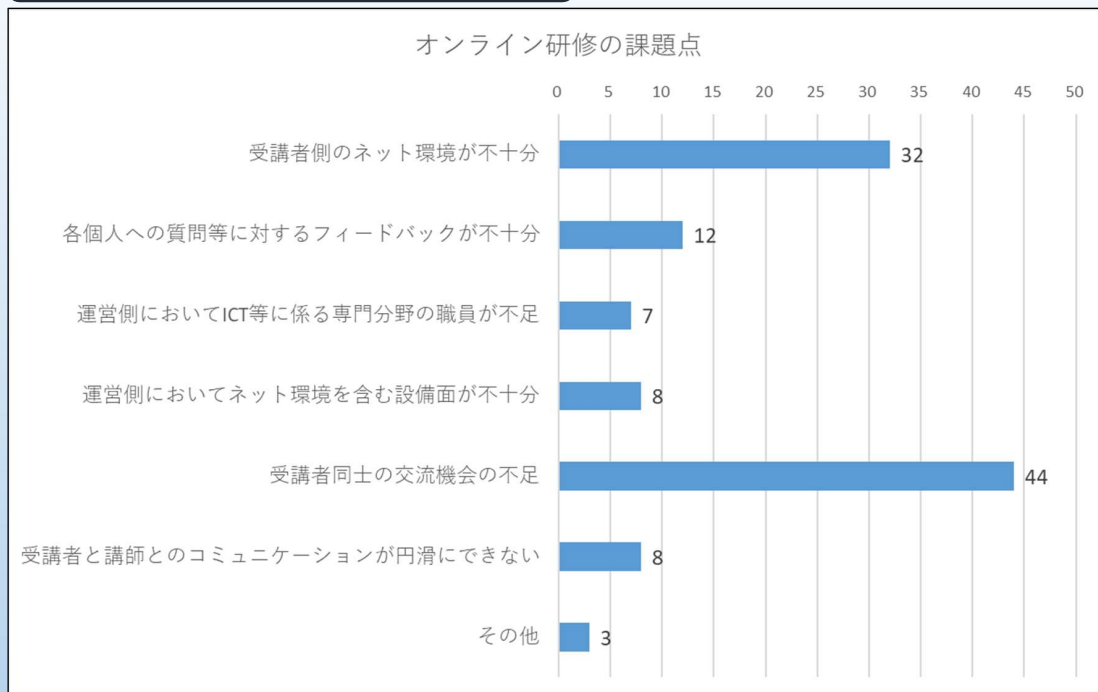
当日の会場設営や資料配付に係る時間が削減された

オンデマンド型研修（動画の視聴等）について、研修者からは動画を途中で止めたり繰り返し視聴したりできるなど、自分のペースに合わせた受講ができたという感想があった。

研修は実施していない。

# 1. 聴取事項調査の結果について

## ・オンライン研修の課題



\*その他  
心理検査や摂食実技など、  
実演や実技の難しさ。

オンライン研修の運営方法  
の確立（研修者への周知や  
運営側の計画立案、準備、  
実施等について分かりやす  
く、かつ少ない負担で行う  
か、現在模索している状況  
である）

研修は実施していない

## 報告内容

### 1. 聴取事項調査の結果について

・詳細は【大会資料4】聴取事項集録に掲載しています。

### 2. 宮崎県教育研修センターのオンライン研修について

- (1) 受講者へオンライン研修の紹介・説明
- (2) 大規模な人数での研修事例
- (3) オンライン型と集合型の組み合わせ
- (4) オンライン協議の工夫

## 2. 宮崎県教育研修センターのオンライン研修について

### (1) 受講者へオンライン研修の紹介・説明



### (1) 受講者へオンライン研修の紹介・説明



## 研修時に気をつけて欲しいことをチェックリストで確認

宮崎県版 Zoom 研修時の注意事項チェックリスト	
内 容	確認✓
1 オンライン研修を受講する際のサービス管理	
○ 管理職へ旅行命令書等により、校内出張の確認をする。	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 研修に集中し、研修時は他の業務を行わない。</li> <li>・ 遅刻・欠席・離席等はない。</li> <li>・ 機器トラブル等も考慮し、時間には余裕をもって入室（オンラインに接続）する。</li> <li>・ 昼休み時間等の確保をする。</li> </ul>	

例：背景に不必要な映り込みが無いよう注意する  
 カメラはオン、マイクはミュート、名前を変更して受講する  
 個人で受講される場合は、ヘッドセット等の使用を推奨  
 途中でパソコンの電源が切れないようACアダプタを使用 等々

## 2. 宮崎県教育研修センターのオンライン研修について

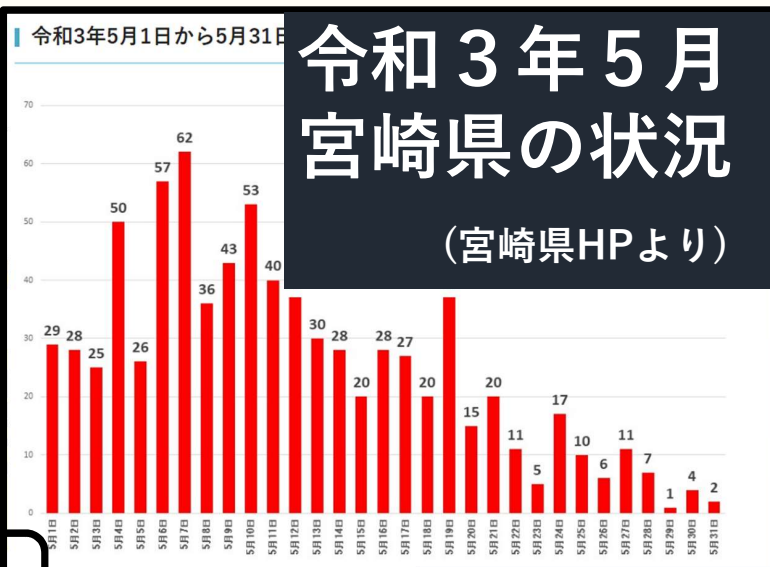
### (2)大規模な人数での研修事例



令和3年度  
 学校安全指導者

令和3年 5月26日(水) 13:00～

開催までしばらくお待ちください。



## (2) 大規模な人数での研修事例

### 5 開催方法 ~~オンライン~~及びオンデマンドによる開催

#### (1) 宮崎市内の公立学校

- ① 受講会場 ~~県教育研修センター~~ **各学校**
- ② 期日 ~~令和3年5月26日(水) 13時20分から16時10分まで~~
- ③ 対象者 宮崎市内の公立小(47校)・中学校(25校)・県立学校(15校)
- ④ 受講方法 ~~オンラインによる開催~~ → **YouTubeによる動画視聴(別紙参照)**
  - ・ 教育研修センターホームページのセンターチャンネルにアクセスする。
  - ・ ログインID XXXXXXXXXX
  - ・ ログインパスワード XXXXXXXXXX
- ⑤ 配信期間 令和3年5月26日(水)～令和3年6月9日(水)まで
- ⑥ 日程

13:00	13:20	13:30	14:15	14:30
受	開	実践発表	休	
付	会	45分	息	
	行	(各15分)		
	事			

- \*   
 ⑦ その他 「オンデマンドによる開催」に変更になります。

修正されていく  
実施要項

## (2) 大規模な人数での研修事例

講師

ZOOMを使用して講義

宮崎県教育研修センター

研修センターに集合して実践発表

宮崎県の実践発表校

YouTubeによる  
オンデマンド配信

宮崎県内の各学校  
受講者 約400名

YouTubeを視聴(再視聴可)  
アンケートにより受講を確認

オンデマンドではあるが、収録と同時配信であるため、多くの受講者はライブ配信として受講

## (2) 大規模な人数での研修事例

トライ＆エラー！  
運営する側にとって**学びの多い**研修に

自治体によっては、配布された端末に**YouTubeを対象としたセキュリティ**が設定されており、視聴できない学校があった。

接続トラブルへの**問い合わせ**に対応する窓口の重要性を実感。

**未受講者への受講促し**という新たな業務



## 2. 宮崎県教育研修センターのオンライン研修について

### (3) オンライン型と集合型の組み合わせ

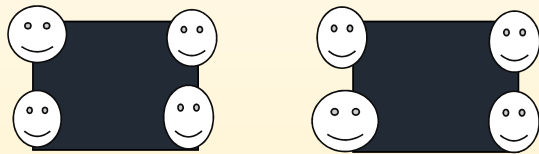


(3) オンライン型と集合型の組み合わせ

前半 講義

講師

ZOOMで講義を実施



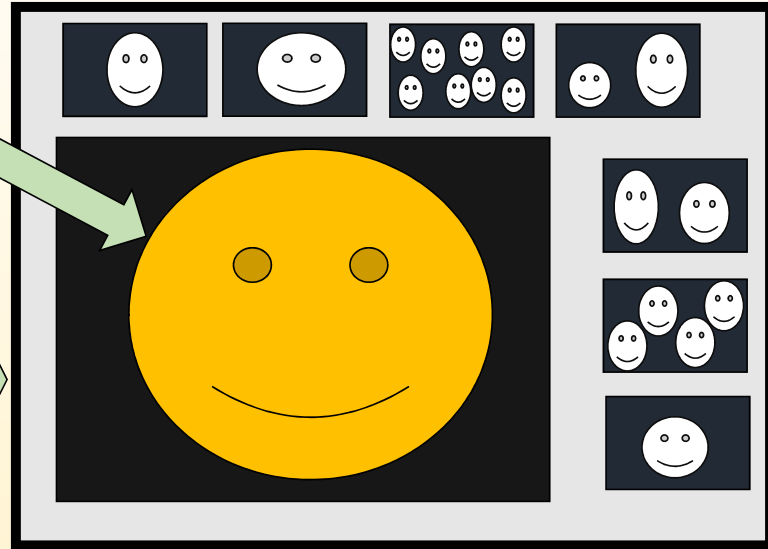
視聴

会場にて集合型での参加者

ZOOMの画面を投影して受講

オンライン型での受講者

ZOOMで参加

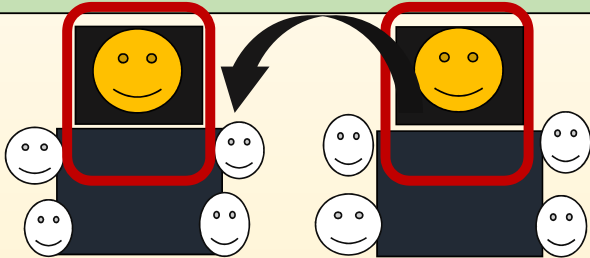


(3) オンライン型と集合型の組み合わせ

後半 協議・演習

講師

ブレイクアウトルームに講師と会場のノートPCを割り当て、会場をPCが移動

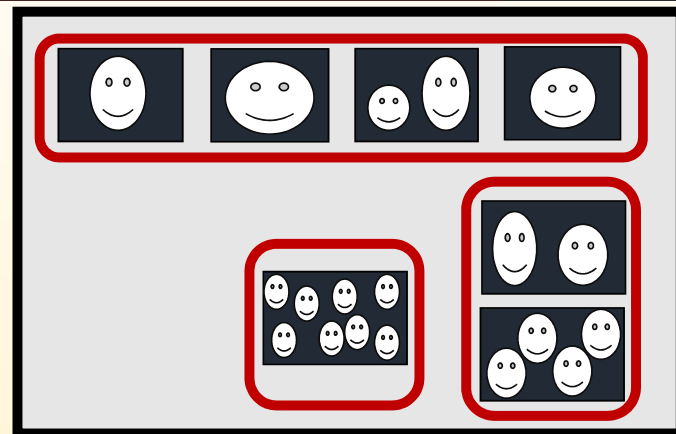


会場にて集合型での参加者

グループ協議・講師への質問

オンライン型での受講者

ブレイクアウトルームで協議



### (3) オンライン型と集合型の組み合わせ



協議グループにZOOMで講師が参加することで、質問への回答や助言を充実させることができた。

## 2. 宮崎県教育研修センターのオンライン研修について

### (4) オンライン協議の工夫



ZOOMのブレイクアウトルームは便利なのですが…

「協議の雰囲気を見る」  
「受講者のちょっとした質問」  
には少し向いていないようです。

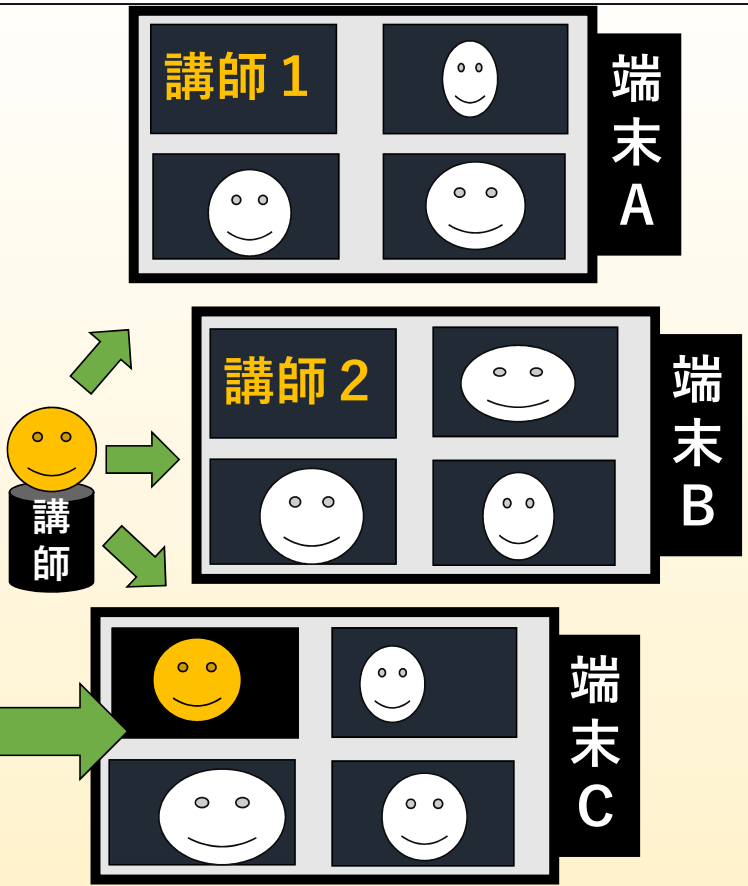
**(4) オンライン協議の工夫**



**(4) オンライン協議の工夫**

**講師**

- ①複数の端末を準備し、端末ごとにブレイクアウトルームを一つずつ設定
- ②端末ごとに講師アカウントを設定し入室（ミュート・ビデオOFF）
- ③協議スタート。講師は並べ置いた端末を巡回して協議の様子を把握。
- ④必要であればミュートを解除し、ビデオONで協議に参加



#### (4) オンライン協議の工夫



ブレイクアウトルームでも  
協議の様子を見ながら、  
受講者ともやりとりが可能

### まとめに

御協力いただきました令和3年度の聴取事項と併せ、宮崎県教育研修センターの取組について報告をさせていただきました。

この後の協議でも、各機関の様々な取組が共有されることで、「これからのオンライン研修の在り方」とともに、これからの教育研修センターの在り方が見えてくるのではと思っています。